

## 第2日 4月10日 (金)

### 開会式

(第2会場：メインホール, 8:45~8:50)

### 海外招聘講演1

(第2会場：メインホール, 14:30~15:10)

Understanding Polycystic Ovarian Syndrome: From Bench to Clinic

座長：福井大学

吉田好雄

演者：University of Ottawa and Ottawa Hospital Research

Institute, Canada

Benjamin K. Tsang

### 海外招聘講演2

(第6会場：303, 14:30~15:10)

Prolactin Receptor regulatory modalities relevant to breast cancer resistance and invasiveness

座長：金沢大学大学院医学系研究科 集学的治療分野

並木幹夫

演者：Section on Molecular Endocrinology, NICHD, National

Institutes of Health, USA

Maria L. Dufau

### 教育講演1

(第2会場：メインホール, 8:50~9:20)

産科：その特殊性について

座長：杏林大学

岩下光利

演者：北海道大学

水上尚典

### 教育講演2

(第5会場：301+302, 8:50~9:20)

加齢と妊孕能, その診断

座長：徳島大学

青原稔

演者：東京都立墨東病院

久具宏司

## シンポジウム1 (生殖)

(第2会場：メインホール, 15:10~18:10)

卵巣のダイナミックな変化の神秘に迫る一臨床へのフィードバックを目指して一

座長：山口大学

大分大学

杉野法広

檜原久司

- 1) 卵胞発育における卵子～顆粒膜細胞～莖膜細胞間のクロストーク

演者：福井大学

折坂誠

- 2) 顆粒膜細胞における細胞内信号伝達系分子の活性化機序と排卵誘発への応用

演者：大分大学

河野康志

- 3) ゴナドトロピン受容体の機能にその構造及び生理活性物質が及ぼす影響

演者：群馬大学

岸裕司

- 4) 卵巣顆粒膜細胞の黄体化に伴う性ステロイド合成関連遺伝子発現変化のエピジェネティクス制御機構

演者：山口大学

前川亮

## 生涯研修プログラム1

(第2会場：メインホール, 9:20~10:30)

～周産期から新生児治療へのシームレスな連携の為に①

座長：宮崎大学

慶應義塾大学

鮫島浩

田中守

- 1) 新生児外科における出生前診断の役割と新生児科医との連携（横隔膜ヘルニアなど）

演者：九州大学大学院医学研究院 小児外科学分野

田口智章

- 2) 小児脳神経外科疾患における周産期診断の役割と PitFall

演者：東京女子医科大学 脳神経外科

藍原康雄

## 生涯研修プログラム2

(第2会場：メインホール, 10:40~11:50)

～周産期から新生児治療へのシームレスな連携の為に②

座長：鹿児島市立病院

国立成育医療研究センター

茨聡

左合治彦

- 1) 小児循環器, 心臓血管外科との連携 (先天性心奇形, 不整脈など)

演者：久留米大学医学部 小児科学教室

前野泰樹

- 2) NICU との連携

演者：東京女子医科大学 母子総合医療センター新生児科

楠田聡

## 生涯研修プログラム3

(第3会場：501+502, 14:30~16:20)

～悪性腫瘍治療の新展開

座長：岩手医科大学  
群馬大学大学院医学系研究科 病態腫瘍薬理学  
杉山 徹  
西山 正彦

- 1) 婦人科悪性腫瘍に対する重粒子線治療  
演者：群馬大学 重粒子線医学センター 大野 達也
- 2) 免疫療法  
演者：川崎医科大学 臨床腫瘍科学 山口 佳之
- 3) 分子標的治療  
演者：島根大学 中山 健太郎

## 生涯研修プログラム4

(第3会場：501+502, 16:20~17:00)

Hot Topic 腫瘍診断の最前線

腫瘍診断の最前線

座長：筑波大学  
演者：国立がん研究センター 研究所 分子細胞治療研究分野  
吉川 裕之  
落谷 孝広

## ランチョンセミナー2

(第2会場：メインホール, 12:00~13:00)

ペバシズマブの副作用マネジメント～大腸癌治療における知見と卵巣癌治療への応用～

共催：中外製薬株式会社

座長：東邦大学医療センター大橋病院 小宮山 慎一  
演者：県立広島病院 臨床腫瘍科 篠崎 勝則

## ランチョンセミナー3

(第3会場：501+502, 12:00~13:00)

一般産婦人科医のための不妊外来診療指針～ホルモン療法を中心に～

共催：メルクセローノ株式会社

座長：弘前大学  
演者：兵庫医科大学  
水沼 英樹  
柴原 浩章

## ランチョンセミナー4

(第4会場：503, 12:00~13:00)  
婦人科領域における遺伝性腫瘍

共催：アストラゼネカ株式会社

座長：岩手医科大学  
演者：慶應義塾大学

杉山 徹  
平 沢 晃

## ランチョンセミナー5

(第5会場：301+302, 12:00~13:00)

閉経後脂質異常症に対するスタチンとHRTの使い方 ～心血管疾患のリスク低下を目標として～

共催：第一三共株式会社

座長：吉村やすのり生命の環境研究所  
演者：愛知医科大学

吉村 泰典  
若槻 明彦

## ランチョンセミナー6

(第6会場：303, 12:00~13:00)

Surgical and non-surgical options for bleeding control in gynecologic surgery

共催：CSL ベーリング株式会社

座長：北野病院  
演者：Charles University, Czech Republic

藤井 信吾  
David Cibula

## ランチョンセミナー7

(第7会場：304, 12:00~13:00)

Polycystic Ovarian Syndrome: New Thoughts on an Old Problem

共催：あすか製薬株式会社

座長：山口大学  
演者：University of Ottawa and Ottawa Hospital Research  
Institute, Canada

杉野 法広  
Benjamin K. Tsang

## ランチオンセミナー8

(第8会場：311+312, 12:00~13:00)  
切迫早産児における胎児脳神経障害

共催：東亜薬品工業株式会社

座長：杏林大学  
岩 下 光 利  
演者：東京女子医科大学八千代医療センター 正 岡 直 樹

## ランチオンセミナー9

(第9会場：313+314, 12:00~13:00)  
網羅的手法による着床前診断

共催：イルミナ株式会社

座長：札幌医科大学  
遠 藤 俊 明  
演者：藤田保健衛生大学 総合医学研究所 分子遺伝学研究部門  
倉 橋 浩 樹

## ランチオンセミナー10

(第10会場：413, 12:00~13:00)  
周術期における感染対策

共催：大正富山医薬品株式会社

座長：東京大学  
藤 井 知 行  
演者：兵庫医科大学感染制御学 竹 末 芳 生

## ランチオンセミナー11

(第11会場：414+415, 12:00~13:00)  
周産期診療におけるプロカルシトニンの有用性

共催：ロシュ・ダイアグノスティクス株式会社/サーモフィッシャーサイエンティフィック株式会社

座長：日本大学  
山 本 樹 生  
演者：熊本大学 小児科  
宮崎大学  
岩 井 正 憲  
金 子 政 時



# International Seminar

(第6会場：303, 15:10~16:25)

## Opening Remarks

DGGG

Werner Lichtenegger

## 1. Oncology

座長：Yokohama City University Hospital  
University Mainz, Germany

Etsuko Miyagi  
Peter Brockerhoff

- 1) Impact of HIPEC (hyperthermic, intraperitoneal chemoperfusion) in advanced ovarian cancer

演者：University Bonn, Germany

Walther Kuhn

- 2) Sentinel lymph node concept in the management of cervical cancer

演者：Charles University, Czech Republic

David Cibula

- 3) Prognostic impact and clinical utility of circulating tumor cells in breast cancer?

演者：University of Ulm, Germany

Wolfgang Janni

(第6会場：303, 16:25~17:15)

## 2. Perinatology

座長：National Taiwan University Hospital, Taiwan

Ho Hong-Nerng

ACOG

Jeanne A. Conry

- 1) The therapeutic potential of CD133<sup>+</sup> cells from human umbilical cord blood for neonatal ischemic brain damage

演者：Hiroshima University

Yoshiki Kudo

- 2) Withdrawn

- 3) Preterm Birth: Prevention and Management

演者：University of Perugia, Italy

Gian Carlo Di Renzo

(第6会場：303, 17:15~17:40)

## 3. Urogynecology

座長：Texas Tech University Health Sciences Center (TTUHSC),  
USA

John C. Jennings

Fu Jen Catholic University Hospital, Taiwan

Ching-Hung Hsieh

- 1) Trends in pelvic reconstructive surgery for pelvic organ prolapse

演者：Osaka City University

Masayasu Koyama

- 2) Withdrawn

## 日韓合同カンファレンス

(第7会場：304, 14:30～17:45)

### I. Prenatal Diagnosis

座長：Yokohama City University  
Yonsei University, Korea

Fumiki Hirahara  
Yong Won Park

1) The alterations of villous DNA methylation in first trimester associated with the pathogenesis of preeclampsia

演者：Showa University

Akihiko Sekizawa

2) Identification of Biomarkers in High Risk Pregnancy using Proteomics

演者：Seoul National University, Korea

Joong Shin Park

### II. Postpartum hemorrhage

座長：Juntendo University  
The Catholic University of Korea, Korea

Satoru Takeda  
Jong Chul Shin

1) How we manage postpartum hemorrhage

演者：Juntendo University

Atsuo Itakura

2) Management of placenta previa

演者：Sungkyunkwan University, Korea

Cheong Rae Roh

### III. Feto-maternal Infection

座長：The University of Tokyo  
University of Ulsan, Korea

Tomoyuki Fujii  
Pil Ryang Lee

1) Prevention of mother-to child transmission of human T-lymphotropic virus type-1

演者：Nagasaki University

Kiyonori Miura

2) Appropriate interpretation of Rubella infection for Korean women

演者：Catholic University of Daegu, Korea

Seong-Yeon Hong

## 情報交換会

(横浜ベイホテル東急：B2F クイーンズ グランド ボールルーム, 19:00～)



# ミニワークショッププログラム

第2日 4月10日(金) 第3会場

501+502

9:00~10:30

## ミニワークショップ1 卵巣がん1 新規治療法の探索

座長：東京慈恵会医科大学 磯西 成治  
奈良県立医科大学 小林 浩

- MW-1- 1. メバロン酸合成経路を標的とした卵巣癌新規治療薬の検討 小林佑介(慶應大) 他
- MW-1- 2. シスプラチン内包 CD24 高分子ミセルの開発とマウス難治性卵巣癌モデルへの治療検討 芦原敬允(大阪医大) 他
- MW-1- 3. Copy number assay による sorafenib の卵巣癌への有効性の探索 山上 亘(慶應大) 他
- MW-1- 4. 新規アロステリック型 AKT 阻害剤 TAS-117 は卵巣癌患者腹水中の癌細胞に対して有効性を示す 蔦 幸兒(大鵬薬品工業(株)) 他
- MW-1- 5. 抗 PD-1 抗体 (Nivolumab) を用いた卵巣癌に対する第 II 相医師主導治験 濱西潤三(京大) 他

10:30~11:30

## ミニワークショップ2 卵巣がん2 high-grade 漿液性腺癌/HBOC

座長：東海大学 三上 幹男  
東京慈恵会医科大学 岡本 愛光

- MW-2- 1. 卵巣癌細胞の anoikis 抵抗性を指標とした機能的ゲノミクススクリーニングにより同定された *ABHD2* の発現低下は、卵巣癌の化学療法耐性をもたらす予後不良因子となる 山ノ井康二(京大) 他
- MW-2- 2. 卵巣および子宮体部の high-grade serous carcinoma の類似性の証明 平松宏祐(大阪大) 他
- MW-2- 3. *BRCA1/2* 遺伝子生殖細胞変異例における良性卵管上皮細胞の p53 蛋白発現と *TP53* 遺伝子変異の意義 赤羽智子(慶應大) 他
- MW-2- 4. 卵管采から分離した卵管采上皮不死化細胞株の樹立 中村康平(島根大) 他

17:00~18:15

## ミニワークショップ3 卵巣がん3 明細胞腺癌

座長：岐阜大学 森重健一郎  
大阪医科大学 大道 正英

- MW-3- 1. 全エクソームシーケンシスによる卵巣明細胞腺癌の single nucleotide variants と copy number variants の統合解析 村上隆介(京大) 他

- MW-3- 2. 卵巣チョコレート嚢胞における遺伝子変異の解析 山本晃人(日本医大) 他
- MW-3- 3. **多施設** 卵巣明細胞腺癌に対する術後初回化学療法としてのパクリタキセル・カルボプラチン (TC) 療法とイリノテカン・シスプラチン (CPT-P) 療法のランダム化第 III 相比較試験: GCIG/JGOG3017 試験  
西野幸治(特定非営利活動法人婦人科悪性腫瘍研究機構) 他
- MW-3- 4. 卵巣がんにおける新規非侵襲診断法の確立 森川あすか(慈恵医大) 他
- MW-3- 5. 卵巣明細胞腺癌における SWI/SNF 複合体の網羅的遺伝子変異解析  
山口 建(京大) 他

## 第 2 日 4 月 10 日 (金) 第 4 会場

503

14:30~15:45

### ミニワークショップ 4 女性ヘルスケア

座長: 山梨大学 平田 修司  
獨協医科大学 望月 善子

- MW-4- 1. TGF- $\beta$  は破骨細胞と骨芽細胞間クロストークのカップリングファクターとして働く  
太田邦明(慶應大) 他
- MW-4- 2. 内因性の選択的エストロゲン受容体モジュレーターである 27-ヒドロキシコレステロールの動脈硬化に対する作用  
石川智則(医科歯科大) 他
- MW-4- 3.  $\gamma$ オリザノールの血管内皮への影響—米糠は血管にどう働くのか—  
飯塚 真(医科歯科大) 他
- MW-4- 4. 日本人 HIV-1 感染者における Gag 特異的 CD8 陽性 T 細胞の解析  
齊藤 泉(東京大) 他
- MW-4- 5. 魚摂取頻度の高い女性アスリートは PMS・PMDD によるパフォーマンス障害が少ない  
武田 卓(近畿大東洋医学研究所) 他

## 第 2 日 4 月 10 日 (金) 第 5 会場

301+302

9:20~10:35

### ミニワークショップ 5 生殖内分泌

座長: 旭川医科大学 千石 一雄  
鳥取大学 原田 省

- MW-5- 1. GABA<sub>A</sub> 受容体  $\delta$  サブユニット特異的作動薬 DSI によるゴナドトロピン発現について  
スクバツタル ウヌルジャルガル(島根大) 他
- MW-5- 2. GT1-7 細胞を用いた GnRH 遺伝子調節因子に関する検討 折出亜希(島根大) 他
- MW-5- 3. 低ゴナドトロピン性性腺機能低下症の遺伝子診断: 次世代シーケンサーおよびアレイ CGH を用いた網羅的遺伝子解析 泉 陽子(国立成育医療研究センター) 他

- MW-5- 4. ラット顆粒膜細胞において miR-376a は GRP78 の発現を調節する  
岩宗政幸(群馬大) 他
- MW-5- 5. ラット顆粒膜細胞の黄体化に伴う Cyp11a1 (P450scc) 遺伝子発現の epigenetics 制御  
岡田真紀(山口大) 他

10:35~11:50

**ミニワークショップ6 子宮内膜症**

座長：東京大学 大須賀 穂  
金沢大学 藤原 浩

- MW-6- 1. cIAP-2 阻害による子宮内膜症治療の可能性  
谷口文紀(鳥取大) 他
- MW-6- 2. GPR30 アゴニスト G1 は子宮内膜症細胞におけるアポトーシスを誘導する  
森 泰輔(京都府立医大) 他
- MW-6- 3. モデルマウスを用いた骨盤内炎症による子宮内膜症病巣形成の促進  
東 幸弘(鳥取大) 他
- MW-6- 4. 子宮内膜症由来培養細胞における卵巣内膜症性嚢胞内容液の reactive oxygen species (ROS) 産生能と臨床的意義  
長内喜代乃(杏林大) 他
- MW-6- 5. miR-503 は卵巣子宮内膜症間質細胞のアポトーシスを誘導し細胞周期を停止させる  
平川東望子(大分大) 他

14:30~15:45

**ミニワークショップ7 胎盤関連分子**

座長：和歌山県立医科大学 南 佐和子  
神戸大学 山田 秀人

- MW-7- 1. 妊娠初期栄養膜細胞における a Disintegrin and Metalloproteinase (ADAM) ファミリーの発現：絨毛外栄養膜細胞浸潤への ADAM 関与可能性  
高橋宏典(自治医大) 他
- MW-7- 2. *Atg9a* ノックアウトマウス胎盤におけるオートファジー活性化の検討  
小島崇史(北海道大) 他
- MW-7- 3. 妊娠中期、後期前半の胎盤成長因子濃度とその後の SGA 児及び small placenta 発生との関連  
平嶋周子(自治医大) 他
- MW-7- 4. 絨毛細胞の浸潤能における HMGA1 の役割  
内倉友香(愛媛大) 他
- MW-7- 5. 前置胎盤における母体血漿中胎盤特異的 microRNA 流入量に関する検討  
長谷川ゆり(長崎大) 他

15:45~17:00

**ミニワークショップ8 胎児の評価と治療**

座長：福島県立医科大学 藤森 敬也  
岩手医科大学 菊池 昭彦

- MW-8- 1. 内診指接着型胎児オキシメーターの開発  
金山尚裕(浜松医大) 他
- MW-8- 2. 位相差トラッキング法を用いた脈波伝播速度の計測および胎児脈圧の推定  
室本 仁(東北大) 他

- MW-8- 3. ヒト無脳症のゲノム・エピゲノム解析  
漆山大知(国立成育医療研究センター研究所) 他
- MW-8- 4. 疾患特異的 iPS 細胞を活用した胎児・新生児骨系統疾患の治療薬開発  
澤井英明(兵庫医大) 他
- MW-8- 5. 改良型 HIFU トランスデューサーを用いた胎児治療へ向けての安全性および効果  
検証実験  
瀬尾晃平(昭和大) 他

17:00~18:15

**ミニワークショップ9 周産期ウイルス感染**

座長：東海大学 石本 人士  
兵庫医科大学 澤井 英明

- MW-9- 1. 先天性トキソプラズマ感染の出生前予測に有用なトキソプラズマ IgG avidity  
index cut-off 値  
谷村憲司(神戸大) 他
- MW-9- 2. サイトメガロウイルス IgM 陽性妊婦における先天性感染発生の予知因子  
平久進也(神戸大) 他
- MW-9- 3. 先天性サイトメガロウイルス感染症の診断における IgG Avidity Index の有用性  
金子政時(宮崎大) 他
- MW-9- 4. 性器ヘルペス (genital herpes: GH) 合併妊婦の病態生理  
土屋裕子(帝京大溝口病院) 他
- MW-9- 5. インフルエンザ感染による妊娠マウスでの母獣および胎仔への影響  
春日晃子(日本大板橋病院) 他

# 一般演題

第2日 4月10日(金) ポスター会場  
展示ホールB

13:10~14:40

## Group 1 CIN 診断, 治療, その他 1

評価者: 東京慈恵会医科大学葛飾医療センター 落合 和彦

- P1-1- 1. 円錐切除後に断端遺残を認め光線力学療法を施行した5例  
村上浩雄(浜松医大) 他
- P1-1- 2. ヒトパピローマウイルス (HPV) 感染関連疾患に対するフェノール療法の有効性と  
その治療抵抗性に関与する要因 藤田智子(金沢医大) 他
- P1-1- 3. **多施設** HPV16/18/31/52/58 型血清中和抗体と子宮頸部前がん病変の消失との関連  
越智寛幸(HPV 感染と子宮頸部発がんに関するコホート研究) 他
- P1-1- 4. 子宮頸部異形成に対するヨクイニンエキス「コタロー」の有用性について  
伏木 弘(伏木医院) 他
- P1-1- 5. 子宮頸部軽度異形成の進展群と非進展群における初回診断時の Ki67 および p16 免  
疫組織染色の比較 宮本真豪(昭和大) 他

13:10~14:40

## Group 2 CIN 診断, 治療, その他 2

評価者: 東邦大学医療センター大橋病院 久布白兼行

- P1-2- 1. 子宮頸部異形成 (CIN) の進展と IMP3, ZFP36 発現との関連について  
嶋田知紗(北海道大) 他
- P1-2- 2. 当院における術前診断が CIN3 から微小浸潤癌の子宮頸部初期病変 58 例の検討  
塚田ひとみ(東海大大磯病院) 他
- P1-2- 3. 妊娠中に診断された子宮頸部上皮内腫瘍の転帰 卜部理恵(産業医大) 他
- P1-2- 4. 子宮頸部上皮内腫瘍の経時的变化に及ぼす HPV 感染および型別の影響について  
土井生子(豊見城中央病院) 他
- P1-2- 5. ASCUS トリアージと HPV 陽性症例の追跡調査 森澤宏行(自治医大) 他
- P1-2- 6. 細胞診で ASC-US であった 260 症例の HPV および組織診についての検討  
齋藤雅恵(製鉄記念室蘭病院) 他
- P1-2- 7. 子宮頸部上皮内病変に対する HPV タイピング検査を併用した管理と治療  
施 裕徳(神戸大) 他
- P1-2- 8. 子宮頸部円錐切除術症例における Human papillomavirus (HPV) タイピング検査の  
意義 工藤明子(鳥取大) 他
- P1-2- 9. 子宮頸癌検診における HPV 検出および型同定の臨床的有用性の検討  
當眞真希子(豊見城中央病院) 他

13:10~14:40

**Group 3 CIN 診断, 治療, その他 3**

評価者: 神戸大学 森田 宏紀

- P1-3- 1. 子宮頸部円錐切除後の細胞診再発症例についての検討  
大沼利通(福井赤十字病院) 他
- P1-3- 2. 当院で円錐切除術を施行した症例の臨床経過についての検討  
川越靖之(宮崎大) 他
- P1-3- 3. 閉経後症例に対する子宮頸部円錐切除術の問題点  
木内香織(獨協医大) 他
- P1-3- 4. 子宮頸部円錐切除術例の治療成績と妊娠予後  
白川友香(神戸大) 他
- P1-3- 5. 子宮頸癌 IA 期に対する子宮頸部円錐切除術の治療成績  
笹本香織(愛知県がんセンター中央病院) 他
- P1-3- 6. レーザー円錐切除術の術後経過の検討  
藤井タケル(北海道大) 他
- P1-3- 7. 子宮頸部上皮内癌に対するレーザー蒸散術の妥当性に関する検討  
奥川 馨(九州大) 他

13:10~14:40

**Group 4 子宮体部腫瘍 基礎 1**

評価者: 東京大学 織田 克利

- P1-4- 1. Rap1GAP は子宮体部類内膜腺癌の進行を阻害し, 臨床予後との関連するのか  
玉手雅人(札幌医大) 他
- P1-4- 2. 子宮体部癌における N-acetylgalactosaminyltransferase-6 (GalNAc-T6) 発現の意義  
栗田智子(産業医大) 他
- P1-4- 3. 子宮体部漿液性腺癌における新規がん抑制的マイクロ RNA の同定  
鈴木史彦(東北大) 他
- P1-4- 4. MicroRNA-101 は EZH2, MCL-1, FOS を制御して高悪性度子宮体癌細胞の増殖, 浸潤, がん幹細胞様形質を抑制する  
金野陽輔(北海道大) 他
- P1-4- 5. メトホルミンとジエノゲストの併用は DNA のメチル化を変化させ子宮体癌細胞の増殖を抑制させる  
矢野倉恵(慶應大) 他
- P1-4- 6. 子宮体癌における癌幹細胞治療薬サリノマイシン耐性機構に関与する microRNA の検討  
津田尚武(久留米大) 他
- P1-4- 7. 鉄輸送蛋白 Lipocalin2 は子宮内膜癌細胞において癌幹細胞マーカー CD44v および CD133 の発現を増強する  
宮本 強(信州大) 他

13:10~14:40

**Group 5 子宮体部腫瘍 基礎 2**

評価者: 日本生命済生会日生病院 藤田 征巳

- P1-5- 1. 子宮内膜癌における RAR $\beta$  を介したレチノイン酸作用の検討  
辻 圭太(東北大) 他
- P1-5- 2. 子宮体癌における治療標的融合遺伝子の同定  
田村 亮(新潟大) 他
- P1-5- 3. 転写因子 CCR2 による核内受容体 LXR $\alpha$  の細胞増殖制御機構の解析  
櫻橋彩子(東京大) 他

- P1-5- 4. 子宮体癌幹細胞における癌精巢抗原の役割 鈴木いづみ(順天堂大) 他  
 P1-5- 5. 子宮内膜癌背景内膜における p53 signature の意義 厚井知穂(産業医大) 他  
 P1-5- 6. 初期子宮体癌における CCL18 の発現 坂根理矢(兵庫医大) 他  
 P1-5- 7. 子宮内膜病変における FOXP1 発現の意義 水沼慎人(弘前大) 他

13:10~14:40

**Group 6 子宮体部腫瘍 基礎 3**

評価者：筑波大学 松本 光司

- P1-6- 1. 類内膜腺癌 G2/G3 におけるホルモンレセプター発現と予後に関する検討 黒川裕介(熊本市市民病院) 他  
 P1-6- 2. CTOS (Cancer Tissue-Originated Spheroid) パネルを用いた子宮体癌における分子標的阻害剤のスクリーニングとバイオマーカーの探索 清原裕美子(大阪大) 他  
 P1-6- 3. 類内膜型子宮内膜腺癌においてアンドロゲンはどのような作用を持つか? : アンドロゲン合成酵素 5 $\alpha$  リダクターゼ 1 を中心とした検討 田中創太(東北大) 他  
 P1-6- 4. 子宮体癌由来の癌関連線維芽細胞 (Cancer-associated fibroblasts : CAF) によるナチュラルキラー (NK) 細胞の抑制メカニズムの解明 井上知子(東京大) 他  
 P1-6- 5. プロゲステロンによる子宮内膜癌抑制における Mig-6 の関与 安藤大史(信州大) 他  
 P1-6- 6. Lipolysis-stimulated lipoprotein receptor (LSR) はタイト結合分子 claudin-1 を制御し子宮内膜癌細胞浸潤に関与する 郷久晴朗(札幌医大) 他  
 P1-6- 7. 子宮内膜癌における分子標的治療の有効性に関する検討 中村充宏(金沢大) 他  
 P1-6- 8. 子宮類内膜腺癌における ER $\alpha$  セリン 167 リン酸化の臨床的意義の検討 加藤栄一(坂井市立三国病院) 他

13:10~14:40

**Group 7 卵巣腫瘍 基礎 1 バイオマーカー**

評価者：熊本大学 田代 浩徳

- P1-7- 1. 上皮性卵巣癌における血管新生因子のバイオマーカーとしての意義 小松宏彰(鳥取大) 他  
 P1-7- 2. 卵巣癌プロテオーム解析による新規バイオマーカーの探索 高屋 茜(日本医大) 他  
 P1-7- 3. 再発卵巣癌患者における血中 KL-6 と再発化学療法時におけるその変動 佐藤 翔(埼玉医大国際医療センター) 他  
 P1-7- 4. 白金製剤高感受性卵巣漿液性腺癌の予後規定因子の検討 大原 樹(聖マリアンナ医大) 他  
 P1-7- 5. 発がんに伴う卵巣上皮細胞における N-グリカンの構造変化 横道憲幸(国立がん研究センター研究所) 他

13:10~14:40

**Group 8 卵巣腫瘍 基礎 2 創薬**

評価者：香川大学 金西 賢治

- P1-8- 1. 卵巣癌特異的 IAL3B プロモーター導入オンコリティックアデノウイルス感染キャリアー細胞による癌遺伝子治療の安全性試験 濱田雄行(愛媛大) 他

- P1-8- 2. 4-methylumbelliferone は thymidine phosphorylase 発現を抑制して上皮性卵巣癌の癌性腹膜炎を制御する 田村良介(弘前大) 他
- P1-8- 3. 腫瘍溶解性アデノウイルスの免疫原性克服のためのコンドロイチン硫酸ポリマー多重皮膜加工の電子顕微鏡的検討 高木香津子(愛媛大) 他
- P1-8- 4. ハーセプチンを併用した卵巣癌に対する新たな細胞免疫療法の可能性 田中寛希(愛媛大) 他
- P1-8- 5. ヒト卵巣癌細胞株を用いた担瘤マウスにおける腹膜播種の 5-aminolevulinic acid による photodynamic diagnosis および photodynamic therapy の検討 勅使河原利哉(名古屋大) 他
- P1-8- 6. 卵巣がんにおける PAI-1 (プラスミノゲン活性化抑制因子 1) の発現の検討とその阻害剤の抗がん治療への可能性の検討 中塚えりか(大阪大) 他
- P1-8- 7. 卵巣がん幹細胞の幹細胞性維持における JNK の役割についての検討 清野 学(山形大) 他
- P1-8- 8. 腫瘍壊死因子受容体を介したクロフィブリン酸による卵巣悪性腫瘍増殖抑制効果の機序の解明 三浦理絵(弘前大) 他
- P1-8- 9. Carbonyl reductase1 の発現低下は卵巣癌の増殖を促進する 大澤有姫(弘前大) 他

13:10~14:40

**Group 9 卵巣腫瘍 基礎 3**

評価者：大阪市立大学 角 俊幸

- P1-9- 1. 卵巣癌における新規転写因子 NAC1 はメチルトランスフェラーゼ PRMT4 と転写複合体を形成し機能する 中山健太郎(島根大) 他
- P1-9- 2. 卵巣癌における EpCAM 陽性細胞は抗癌剤誘導性アポトーシスで抗癌剤抵抗に関与する 田山親吾(熊本大) 他
- P1-9- 3. 薬剤耐性卵巣癌における EMT 転写因子 ZEB1 および誘導因子 TGF- $\beta$  の関与 坂田 純(名古屋大) 他
- P1-9- 4. 卵巣癌における CD117 と CD44 の腫瘍内発現の再発予後指標としての意義 岩崎慶大(愛知医大) 他
- P1-9- 5. 月経血や卵胞液に含まれるトランスフェリンは 1 型トランスフェリン受容体を介して卵管上皮細胞における DNA 二重鎖切断を誘導、増幅する 重田昌吾(東北大) 他
- P1-9- 6. 卵巣粘液性腫瘍での S100P と  $\beta$  カテニンの発現は相関する 梅崎 靖(長崎医療センター) 他
- P1-9- 7. 卵巣癌腹水中 T 細胞における免疫チェックポイント分子の発現 今井雄一(埼玉医大国際医療センター) 他
- P1-9- 8. エストロゲン応答性転写因子 FOXP1 は上皮性卵巣癌の予後因子になり得るか? 横山良仁(弘前大) 他



13: 10~14: 40

**Group 10 卵巣腫瘍 基礎 4 明細胞癌**

評価者：大阪医科大学 寺井 義人

- P1-10- 1. Lipocalin2 は CD44 variant 発現を介して卵巣明細胞腺癌細胞の酸化ストレス耐性を増強する 山田 靖(信州大) 他
- P1-10- 2. 卵巣明細胞腺癌に対する新規抗腫瘍剤 Lurbinectedin の抗腫瘍効果の基礎的検討 高橋良子(大阪大) 他
- P1-10- 3. 卵巣明細胞腺癌の生物学的特徴を規定する体細胞性コピー数変化の検討 矢内原臨(慈恵医大) 他
- P1-10- 4. 卵巣明細胞腺癌における phosphatidylinositol 3-kinase (PI3K)-Akt 経路および ARID1A 蛋白発現と臨床的意義の検討 大石徹郎(鳥取大) 他
- P1-10- 5. 卵巣明細胞腺癌における PI3K/mTOR 同時阻害剤 DS-7423 と MDM2 阻害剤 Nutlin-3a による抗腫瘍効果の検討 牧井千波(東京大) 他
- P1-10- 6. 卵巣明細胞腺癌における autophagy の役割 片桐 浩(鳥根大) 他

13: 10~14: 40

**Group 11 卵巣腫瘍 基礎 5 播種 転移**

評価者：東北大学 高野 忠夫

- P1-11- 1. 生理活性物質レスベラトロールは卵巣癌上皮、腫瘍内マクロファージ (TAM) を制御して癌性腹膜炎を制御する 田口 歩(東京大) 他
- P1-11- 2. 卵巣癌における WT1 variant の腫瘍産生能に関する検討 山内敦子(山形大) 他
- P1-11- 3. 卵巣癌大網転移巣における VEGF 発現は腫瘍内 MDSC 浸潤を介して局所免疫を抑制している 堀川直城(京都大) 他
- P1-11- 4. 癌遺伝子 (ras, myc) は癌微小環境に働きかけ卵巣癌の腹腔内の癌進展様式を変化させる 吉田光代(東京大) 他
- P1-11- 5. 卵巣癌腹膜播種における腹膜中皮細胞と卵巣癌細胞間の相互作用 藤掛佳代(名古屋大) 他
- P1-11- 6. PLAGL2 は卵巣癌細胞において Rac1 の活性化により細胞遊走能を制御する 関谷龍一郎(名古屋大) 他
- P1-11- 7. 細胞極性蛋白質 Par3 (Partitioning defective 3) は卵巣癌の上皮間葉転換に関与する 中村寛江(東京大) 他
- P1-11- 8. CX3CL1-CX3CR1 システムは腫瘍随伴マクロファージの動員を介して卵巣癌腹膜播種を促進する 谷崎優子(和歌山県立医大) 他
- P1-11- 9. 卵巣癌の進展におけるケモカイン受容体 CCR5 の促進的役割 小林 彩(和歌山県立医大) 他
- P1-11- 10. 卵巣癌細胞由来 exosome の腹膜中皮細胞への情報伝達機構の解明—癌細胞由来 CD44 は exosome により中皮細胞に移行し、腹膜中皮の MMP-9 分泌促進、E-cadherin 発現抑制を誘導し腹膜播種を促進する 中村幸司(大阪大) 他
- P1-11- 11. SOCS-1 は JAK/STAT シグナル伝達経路の抑制および p53 の発現安定を介した複数のシグナルで卵巣癌の増殖を抑制する 中川 慧(大阪大) 他

13: 10~14: 40

**Group 12 腹腔鏡下手術 1**

評価者：順天堂大学 北出 真理

- P1-12- 1. 子宮頸部筋腫に対する腹腔鏡下子宮全摘術 奥田喜代司(北拱総合病院) 他  
P1-12- 2. 全腹腔鏡下筋膜内子宮全摘術 (ラパロ下 Aldridge 法) 渡辺孝紀(仙台市立病院) 他  
P1-12- 3. 腔式子宮全摘術と腹式子宮全摘術, 腹腔鏡下子宮摘出術の比較 田中耕平(スズキ記念病院) 他  
P1-12- 4. 当院における腹腔鏡下子宮全摘術 (TLH) の後方視的検討 足立和繁(箕面市立病院) 他  
P1-12- 5. 当科における巨大子宮に対する全腹腔鏡下子宮全摘術の検討 塩路光徳(箕面市立病院) 他  
P1-12- 6. 当院における全腹腔鏡下子宮全摘術 (TLH) の後方視的検討 吉田瑞穂(横浜市立大市民総合医療センター) 他  
P1-12- 7. 多発性子宮筋腫症に対する腹腔鏡補助下子宮筋腫核出術の検討 青山幸平(京都府立医大) 他  
P1-12- 8. 腹腔鏡下筋腫摘出術の術中出血量と MRI 所見の相関 竹谷 朱(健保連大阪中央病院) 他  
P1-12- 9. 当院における吊り上げ式腹腔鏡下子宮筋腫核出術の検討 水無瀬萌(市立旭川病院) 他  
P1-12- 10. 腹腔鏡下子宮頸部筋腫核出術の検討 新納恵美子(高の原中央病院) 他

13: 10~14: 40

**Group 13 腹腔鏡下手術 2**

評価者：がん研有明病院 金尾 祐之

- P1-13- 1. 高度肥満症例に対する腹腔鏡手術の検討 高山敬敏(日本生命済生会日生病院) 他  
P1-13- 2. 当教室における高度肥満症例に対する腹腔鏡下手術の工夫 一瀬俊一郎(埼玉医大総合医療センター) 他  
P1-13- 3. Radially expanding trocar における術後創部痛の検討 池本裕子(順天堂大) 他  
P1-13- 4. 腹腔鏡下卵巣腫瘍術後の CRP と術後経過の検討 武田豊明(昭和) 他  
P1-13- 5. 良性腫瘍の診断で腹腔鏡下手術を施行するも術後に悪性と診断された症例の検討 増田公美(日本生命済生会日生病院) 他  
P1-13- 6. 当科にて腹腔鏡下手術として手術開始したが開腹手術に移行した症例の検討 渡辺正洋(大阪労災病院) 他  
P1-13- 7. 腹腔鏡下手術における膀胱鏡検査の標準化に向けた基礎的検討 山本 真(福井大) 他  
P1-13- 8. 当科での後方アプローチによる腹腔鏡下子宮全摘術の有用性 川島麻里江(小倉医療センター) 他  
P1-13- 9. 当院での高齢者 (75 歳以上) に対する腹腔鏡下手術 羽田野悠子(日本生命済生会日生病院) 他

13: 10~14: 40

**Group 14 腹腔鏡下手術 3**

評価者：日本医科大学 明樂 重夫

- P1-14- 1. 腹腔鏡下筋腫核出時の内膜穿破例に対する子宮腔内癒着の検討  
藤下 晃(済生会長崎病院) 他
- P1-14- 2. 腹腔鏡下子宮筋腫核出時の子宮内膜穿孔におけるリスク因子の検討  
秋野亮介(昭和大) 他
- P1-14- 3. 腹腔鏡補助下子宮筋腫核出術後に生じた子宮仮性動脈瘤の保存的治療と妊娠予後に  
関する検討  
林祥太郎(岐阜県立多治見病院) 他
- P1-14- 4. 腔断端離開発生の術式別頻度—V-Loc™ 180 を用いた全腹腔鏡下子宮全摘術 (TLH)  
における腔断端縫合法の成績—  
西川 鑑(NTT 東日本札幌病院) 他
- P1-14- 5. 腹腔鏡手術後に発症した非典型溶血性尿毒症症候群の 1 例  
古澤啓子(医科歯科大) 他
- P1-14- 6. 子宮摘出後腔断端からの卵管脱に関する, 後方視的検討  
竹田満寿美(泉州広域母子医療センター市立貝塚病院) 他
- P1-14- 7. 腹腔鏡下手術後に低 Na 血症をきたした無症候性甲状腺機能低下症合併の 1 例  
山本範子(駿河台日本大病院) 他
- P1-14- 8. 手術既往症例における術後癒着の検討  
鳥井裕子(草津総合病院) 他

13: 10~14: 40

**Group 15 悪性腫瘍全般 治療 1 化学療法**

評価者：昭和大学藤が丘病院 小川 公一

- P1-15- 1. 婦人科がん TC 療法に対するパロノセトロンによるステロイド減量に関する第 2 相  
試験  
松浦基樹(札幌医大) 他
- P1-15- 2. 卵巣癌の化学療法におけるアプレピタントの効果  
今井更衣子(京大) 他
- P1-15- 3. パクリタキセル+カルボプラチン療法におけるアプレピタント追加の悪心・嘔吐予  
防効果に関する多施設共同ランダム化比較試験  
矢幡秀昭(九州大) 他
- P1-15- 4. 再発卵巣癌におけるリボソーマルドキソルピシンの皮膚・粘膜病変と治療効果との  
関連性について  
山田有紀(奈良県立医大) 他
- P1-15- 5. カルボプラチン過敏性反応を発症した上皮性卵巣癌症例に対するプラチナ製剤再投  
与  
鳴井千景(慈恵医大) 他
- P1-15- 6. Short hydration によるシスプラチン併用レジメンの外來投与についての検討  
中川哲也(滋賀医大) 他

13: 10~14: 40

**Group 16 悪性腫瘍全般 治療 2**

評価者：東京女子医科大学 平井 康夫

- P1-16- 1. 当院における進行子宮頸癌 CCRT の検討—外來通院治療の試み—  
朝見友香(NTT 東日本関東病院) 他
- P1-16- 2. 外來 TC 療法を施行するための安全性評価の検討  
國見祐輔(高知大) 他

- P1-16- 3. 婦人科がん化学療法とワルファリンとの薬物相互作用に関する調査  
市原三義(昭和大藤が丘病院) 他
- P1-16- 4. GFR の計算式および補正によってカルボプラチン投与に伴う有害事象は変化するか  
塩見真由(関西ろうさい病院) 他
- P1-16- 5. TC 療法における血小板減少を予測するカルボプラチン投与量の計算法の検討  
牛若昂志(高知大) 他
- P1-16- 6. パクリタキセル+カルボプラチン併用療法(TC療法)のがん種非特異的効果予測因子としての一塩基多型の抽出  
岩佐尚美(慶應大) 他
- P1-16- 7. 当院における子宮体癌, 卵巣癌を有する後期高齢者の化学療法の実態  
魚谷隆弘(埼玉医大総合医療センター) 他

13: 10~14: 40

**Group 17 悪性腫瘍全般 治療 3**

評価者：産業医科大学 蜂須賀 徹

- P1-17- 1. 婦人科悪性腫瘍手術既往のある難治性の下肢痛やしびれに疎経活血湯が奏功した6症例  
関 典子(岡山大) 他
- P1-17- 2. 婦人科悪性腫瘍転移性肺腫瘍に対し, 手術を施行した15例の検討  
村上淳子(関西ろうさい病院) 他
- P1-17- 3. 婦人科悪性腫瘍の傍大動脈リンパ節再発例に対する腹腔鏡下摘出術  
干場 勉(石川県立中央病院) 他
- P1-17- 4. 婦人科悪性腫瘍開腹手術症例における早期大建中湯内服のイレウス予防効果についての検討  
大島乃里子(医科歯科大) 他
- P1-17- 5. 婦人科癌手術後のリンパ浮腫発症の実態—浮腫予防の介入や術後アジュバント治療は影響を与えるか?—  
宇津木久仁子(がん研有明病院) 他
- P1-17- 6. 婦人科手術後に使用するエノキサパリンナトリウムと大建中湯による肝機能異常に関する検討  
柴田俊章(浜松医大) 他

13: 10~14: 40

**Group 18 悪性腫瘍全般 治療 4**

評価者：東京医科大学 寺内 文敏

- P1-18- 1. 婦人科悪性腫瘍手術における開創器使用の工夫  
潮田至央(がん研有明病院) 他
- P1-18- 2. 婦人科領域における貯血式自己血輸血の現状と問題点  
川口龍二(奈良県立医大) 他
- P1-18- 3. 開腹下单純子宮全摘出術におけるマグネシウム製剤輸液のランダム化比較試験  
宮田あかね(東京歯大市川総合病院) 他
- P1-18- 4. 術前経口補水液によるERASの導入と効果の検討—Enhanced Recovery After Surgery (以下ERAS)の普及にむけて—  
小田理沙子(越谷市立病院) 他
- P1-18- 5. 婦人科悪性腫瘍リンパ節郭清術における後腹膜縫合の有無による合併症の比較  
平田 徹(三重大) 他
- P1-18- 6. 婦人科悪性腫瘍根治術における術後腹腔内ドレーン留置の意義に関する検討  
山西優紀夫(滋賀県立成人病センター) 他

- P1-18- 7. 後腹膜リンパ節郭清術後に留置するドレーンは必要か？  
高橋伸卓(静岡県立静岡がんセンター) 他
- P1-18- 8. 肥満患者の創部感染予防における Double Aspiration Catheter (DAC) 法の有用性  
鈴木研資(東京大) 他
- P1-18- 9. 卵管癌における子宮を軸としたマンシユット型骨盤腹膜切除術の検討  
坂口 勲(熊本大) 他

13:10~14:40

**Group 19 悪性腫瘍全般 終末期管理**

評価者：慶應義塾大学 進 伸幸

- P1-19- 1. 当科における終末期医療の現況 谷川輝美(長崎大) 他
- P1-19- 2. 婦人科緩和外来での取りくみ—がん診療連携拠点病院婦人科として—  
溝上友美(関西医大) 他
- P1-19- 3. 再発婦人科悪性腫瘍に対する緩和的化学療法(腹腔内化学療法)の有効性について  
細沼信示(聖マリアンナ医大) 他
- P1-19- 4. 婦人科悪性腫瘍終末期における腸管閉塞に対する外科的介入に関する検討  
平良理恵(琉球大) 他
- P1-19- 5. 婦人科がん患者の終末期を支える病診連携の試み 助川明子(横浜市立大) 他
- P1-19- 6. 末期癌患者に対する腹水貯留例の CART の有効性 飛梅孝子(近畿大) 他
- P1-19- 7. 卵巣癌の癌性腹水に対する治療戦略—腹水濾過濃縮再静注法(CART)の治療成績および CART と  $\gamma\delta T$  細胞腹腔内投与併用療法の臨床試験計画について—  
阿部結貴(東京女子医大) 他
- P1-19- 8. 婦人科腫瘍難治性腹水における KM-CART 療法に関する検討  
王 良誠(赤心堂病院) 他

13:10~14:40

**Group 20 センチネルリンパ節**

評価者：東北大学 新倉 仁

- P1-20- 1. 子宮頸癌における Sentinel node navigation surgery (SNNS) に最適な条件の検討  
辻なつき(田附興風会医学研究所北野病院) 他
- P1-20- 2. 子宮頸癌治療に対する腹腔鏡下手術とセンチネルナビゲーション  
梅村康太(豊橋市民病院) 他
- P1-20- 3. 子宮頸癌センチネルリンパ節における ultrastaging の意義 岡本 聡(東北大) 他
- P1-20- 4. センチネルリンパ節検索は腹腔鏡下広汎子宮全摘術に併用可能である  
永野忠義(田附興風会医学研究所北野病院) 他
- P1-20- 5. 経腔エコーガイド下子宮体部筋層内ラジオアイソトープ (RI) 投与は子宮体癌のセンチネルリンパ節 (SLN) 検索に有用か  
自見倫敦(田附興風会医学研究所北野病院) 他
- P1-20- 6. 子宮体癌に対する腹腔鏡下骨盤リンパ節郭清戦略の検討—センチネルリンパ節マッピングに基づく検討—  
片岡史夫(慶應大) 他
- P1-20- 7. ICG (インドシアニンググリーン) 蛍光イメージングによる腹腔鏡下センチネルリンパ節生検  
小林栄仁(大阪大) 他

13: 10~14: 40

**Group 21 MEA**

評価者：関西医科大学附属滝井病院 安田 勝彦

- P1-21- 1. office gynecology における 3cm 以上の粘膜下筋腫に対するマイクロ波子宮内膜ア  
ブレーションによる過多月経治療の検討 津田 晃(山王レディースクリニック)
- P1-21- 2. MEA 後、晩発性に腹膜炎を起こした一例 弓削彰利(大分大) 他
- P1-21- 3. 出血傾向のある月経過多患者に対して子宮内膜焼灼術を行った 2 例  
奥野幸一郎(大阪労災病院) 他
- P1-21- 4. 子宮動静脈奇形 (AVM) からの大量出血に対するマイクロ波子宮内膜アブレーション  
の使用経験 山下 瞳(島根大) 他
- P1-21- 5. 子宮内膜焼灼後の子宮内膜の病理学的変化について 石橋朋佳(島根大) 他
- P1-21- 6. 子宮内膜アブレーション手術 11 症例の検討 南 晋(高知医療センター) 他

13: 10~14: 40

**Group 22 若年女性**

評価者：熊本大学 大場 隆

- P1-22- 1. 当科を受診した月経周期異常を呈した 10 代女性の臨床的特徴の解析  
北島道夫(長崎大) 他
- P1-22- 2. 若年女性における栄養摂取状況が骨の健康に及ぼす影響  
太田博明(山王メディカルセンター) 他
- P1-22- 3. 骨盤形態の決定因子：学童期、思春期における身体活動量と骨盤形態の相関に関す  
る調査 鳴木敬一郎(浜松医大) 他
- P1-22- 4. 大学生における月経異常と血清 AMH 値についての検討 後藤真紀(名古屋大) 他

13: 10~14: 40

**Group 23 TVM**

評価者：産業医科大学若松病院 吉村 和晃

- P1-23- 1. 骨盤臓器脱手術の中長期成績：術式別解剖学的再発率および追加手術率の比較検討  
新澤 麗(埼玉医大) 他
- P1-23- 2. 当院における TVM 手術 274 例の検討 関根仁樹(日本医大) 他
- P1-23- 3. 陰式子宮全摘術と TVM 手術を同時施行する際にメッシュ感染を予防するための工  
夫 知野陽子(福井大) 他
- P1-23- 4. 骨盤臓器脱に対する腹腔鏡下仙骨脛固定術 (LSC) と TVM (Tension-free Vaginal  
Mesh) の手術成績の比較 石川哲也(昭和医大) 他
- P1-23- 5. TVM 手術後の再発と子宮頸部の大きさは相関するか？  
小暮健二郎(東京医大) 他
- P1-23- 6. 当院における骨盤臓器脱手術を施行した患者についての検討  
高本晴子(広島鉄道病院) 他

13:10~14:40

**Group 24 妊娠の生理 1**

評価者：神戸大学 谷村 憲司

- P1-24- 1. 妊娠中の抗酸化能の変動とその解釈 古川誠志(宮崎大) 他
- P1-24- 2. 妊娠に伴うラット腎動脈の機能変化 山田美樹子(田園都市レディースクリニック) 他
- P1-24- 3. 頸管粘液中の  $\alpha$ IMG, SLPI 濃度上昇は陣痛発来予測因子となり得る—正期産妊婦における前方視的検討— 鮫島大輝(東京大) 他
- P1-24- 4. 非侵襲的眼底血流測定装置レーザーベックルフローグラフィーを用いた妊娠中の新規眼底網膜血流評価法 佐藤孝洋(東北大) 他
- P1-24- 5. 近赤外線分光法による母体脳酸素飽和度測定—特に母体呼気二酸化炭素濃度との関連— 鈴木一有(浜松医大) 他
- P1-24- 6. 妊娠初期リスクスコアによる周産期予後の検討 今野寛子(聖隷浜松病院) 他
- P1-24- 7. Arterial spin labeling MRI による妊婦脳血流計測の初期経験 宮坂尚幸(医科歯科大) 他
- P1-24- 8. BNP を用いたハイリスク妊婦の心機能悪化に対するスクリーニング 浅井一彦(長良医療センター) 他
- P1-24- 9. 非侵襲的連続心拍出量モニターを利用した妊婦の循環評価 七條あつ子(徳島大) 他
- P1-24- 10. 妊娠中の家庭血圧は外来血圧より強く児の出生体重と関連していた：BOSHI 研究 岩間憲之(東北大) 他

13:10~14:40

**Group 25 妊娠の生理 2**

評価者：自治医科大学さいたま医療センター 高木健次郎

- P1-25- 1. 母体血漿中 cell-free miR-21 流入量に影響を及ぼす因子に関する検討 村上優子(長崎大) 他
- P1-25- 2. 妊娠婦人の血漿中 exosome に内包される small RNA 濃度の変動 古田伊都子(北海道大) 他
- P1-25- 3. 正期産単胎妊婦における妊娠前体重と妊娠中体重増加による周産期合併症への影響について 谷口華子(横浜労災病院) 他
- P1-25- 4. 妊娠中の体重増加に外来担当医が与える影響についての検討 三ツ浪真紀子(東近江総合医療センター) 他
- P1-25- 5. 妊婦に対する食生活指導の効果についての検討 田尻下怜子(医科歯科大) 他
- P1-25- 6. 当院 26 年間における母体体重増加と出生体重の推移 黄 豊羽(兵庫県立柏原病院) 他
- P1-25- 7. 妊娠中の身体活動と耐糖能異常発症リスクとの関連の検討 (TWC Study) 田中康弘(田中ウィメンズクリニック) 他
- P1-25- 8. 母体のオリゴ糖摂取による児のアレルギー予防に関する臨床研究 田村みどり(聖マリアンナ医大横浜市西部病院) 他

- P1-25- 9. 妊娠・授乳期女性のビタミン D 充足度についての縦断的検討  
善方裕美(横浜市立大) 他
- P1-25- 10. 妊婦のダイエットが子どもの脳と精神に及ぼす影響 桂木真司(榊原記念病院) 他
- P1-25- 11. 妊娠時の血圧値と将来の動脈硬化関連マーカーとの関連性についての後方視的検討  
飯野香理(弘前大) 他
- P1-25- 12. 妊婦に対する乳房スクリーニングの成績(第三報) 赤川 元(赤川クリニック) 他

13: 10~14: 40

**Group 26 分娩の生理**

評価者：富山大学 塩崎 有宏

- P1-26- 1. 分娩第 2 期における経会陰超音波検査を用いた、分娩様式の子測に関する検討  
亀山沙恵子(秋田大) 他
- P1-26- 2. 経会陰超音波検査による児頭下降度の評価～分娩第 2 期所要時間についての研究  
三科美幸(昭和大横浜市北部病院) 他
- P1-26- 3. 分娩第 2 期遷延による母児の予後について  
川口晴菜(大阪府立母子保健総合医療センター) 他
- P1-26- 4. 分娩第 2 期遷延による母体、新生児転帰についての検討  
水野 祥(日本赤十字社医療センター) 他
- P1-26- 5. 硬膜外無痛分娩における分娩第一期、第二期の時間の検討  
原 澄子(東京衛生病院) 他
- P1-26- 6. 子宮頸管腺領域の超音波所見による自然陣痛発来日の予測  
柿栖睦実(日本医大) 他
- P1-26- 7. 臍帯巻絡の有無および部位が分娩転帰に及ぼす影響に関する検討  
小林奈津子(横浜市立大市民総合医療センター) 他
- P1-26- 8. 当院における選択的帝王切開術の予定時期の検討 村田佳葉子(順天堂大) 他
- P1-26- 9. 当院における妊娠 42 週以降の分娩となった症例の検討 香林正樹(愛染橋病院) 他
- P1-26- 10. early term と full term 出生児の新生児予後の比較  
西子裕規(日本赤十字社医療センター) 他
- P1-26- 11. 分娩発来に胎便が関与する可能性について亜鉛コプロポルフィリン免疫染色を用いた検討  
古田直美(浜松医大) 他

13: 10~14: 40

**Group 27 感染症 1**

評価者：大阪市立大学 今中 基晴

- P1-27- 1. 当院における妊娠初期サイトメガロウイルス抗体任意スクリーニング 1099 例の後方視的検討  
鈴木崇公(浜松医大) 他
- P1-27- 2. 三重県でのサイトメガロウイルス母子感染診断のための取り組み  
鳥谷部邦明(三重大) 他
- P1-27- 3. 全新生児を対象とした尿サイトメガロウイルススクリーニングの臨床的有用性  
西田浩輔(神戸大) 他
- P1-27- 4. 症候性先天性サイトメガロウイルス感染児の聴性脳幹反応に対する抗ウイルス薬治療の効果  
森岡一朗(神戸大) 他



- P1-27- 5. 免疫グロブリンを用いたサイトメガロウイルス胎児感染予防と胎児治療  
上中美月(神戸大) 他
- P1-27- 6. 2症例の症候性先天性サイトメガロウイルス感染症の母体および新生児経過の検討  
山田直史(宮崎市郡医師会病院) 他
- P1-27- 7. 妊婦健診におけるサイトメガロウイルスとトキソプラズマ感染症のスクリーニング  
検査に対する妊婦の意識調査とスクリーニング結果の検討  
長たまき(手稲溪仁会病院) 他
- P1-27- 8. 羊水トキソプラズマ PCR 擬陽性 (BI+, SAGI-) 妊婦の血清抗体の分析と出生児の  
予後  
小島俊行(三井記念病院) 他
- P1-27- 9. トキソプラズマ IgM 抗体偽陽性の診断と原因の分析  
高橋樹里(三井記念病院) 他

13: 10~14: 40

**Group 28 感染症 2**

評価者: 筑波大学 小島 真奈

- P1-28- 1. 先天梅毒の 2 例  
糸井瑞恵(成田赤十字病院) 他
- P1-28- 2. 当医療圏における妊婦の風疹抗体保有状況とその問題点  
近藤真哉(トヨタ記念病院) 他
- P1-28- 3. 不顕性感染によると考えられた先天性風疹症候群の 2 例  
吉村康平(和歌山県立医大) 他
- P1-28- 4. 妊娠成立前後の風疹ワクチン接種妊婦と出生した児の分析  
永井晋平(三井記念病院) 他
- P1-28- 5. 当院における妊娠中の風疹, 麻疹, 水痘, ムンプス抗体保有率の検討  
下村卓也(聖マリア病院) 他
- P1-28- 6. 妊娠中に発症した Parvovirus B19 による Hemophagocytic lymphohistiocytosis の  
1 例  
西尾洋介(トヨタ記念病院周産期母子医療センター) 他
- P1-28- 7. 重篤なヒトパルボ B19 ウイルス胎内感染を起こすも後遺症なく出生発達した一例  
河原直紀(奈良県立医大) 他
- P1-28- 8. 近年の HIV 感染妊娠とその臨床的・疫学的背景に関する検討  
杉浦 敦(奈良県総合医療センター) 他
- P1-28- 9. 当院において妊娠中に *Candida glabrata* が検出された症例の後方視的検討  
伊藤拓馬(京都大) 他

13: 10~14: 40

**Group 29 感染症 3**

評価者: 宮崎大学 児玉 由紀

- P1-29- 1. リアルタイム PCR 法を用いた分娩時 B 群レンサ球菌スクリーニング法  
田中 啓(杏林大) 他
- P1-29- 2. 当院における GBS スクリーニングの方法と有用性の検討  
高橋聡太(岩手県立中部病院) 他
- P1-29- 3. 当院での産後予防的抗菌薬投与に対する検討  
西岡利泰(勤医協札幌病院) 他
- P1-29- 4. 妊娠中に腸管出血性大腸菌 (O-157) に感染し, 産褥期に溶血性尿毒症症候群を発症  
した一例  
明石慶子(自治医大さいたま医療センター) 他

- P1-29- 5. 母児ともに救命し得た劇症型 A 群連鎖球菌感染症「分娩型」の一例  
下園寛子(京都医療センター) 他
- P1-29- 6. 帝王切開術後第2病日に DVT 発症し、その後 *Enterobacter cloacae* (下水菌)による重症産褥感染症を併発した1例  
荒木美智子(昭和大江東豊洲病院) 他
- P1-29- 7. 胎児ガス壊疽から母体敗血症, DIC, 母体死亡に至った一例  
飯場萌絵(筑波大) 他
- P1-29- 8. 妊娠中にメチリン感受性黄色ブドウ球菌(MSSA)絨毛膜羊膜炎で敗血症性ショックを来した一例  
空野すみれ(飯塚病院) 他
- P1-29- 9. 帝王切開癒痕部の膿瘍および瘻孔に対し保存的に治療し得た一例  
大西賢人(国立国際医療研究センター病院) 他

13: 10~14: 40

**Group 30 合併症妊娠 1**

評価者：久留米大学 堀 大蔵

- P1-30- 1. 当院における周産期心筋症についての検討  
池田真規子(倉敷中央病院) 他
- P1-30- 2. 周産期心筋症により IABP, PCPS を必要とし、集学的治療により救命し得た1例  
矢田大輔(富士市立中央病院) 他
- P1-30- 3. 周産期心筋症の経過を心エコーで観察しえた1症例  
馬詰 武(北海道大) 他
- P1-30- 4. 周産期心筋症を発症した妊娠高血圧症合併双胎妊娠の1症例  
渡邊佑子(市立豊中病院) 他
- P1-30- 5. 肥大型心筋症における心血管イベントのリスク因子についての検討  
田中博明(国立循環器病研究センター) 他
- P1-30- 6. 人工弁置換術後妊娠において血栓による機械弁狭窄で再弁置換術を要し救命し得た1例  
松木 厚(大阪市立総合医療センター) 他
- P1-30- 7. 母体ワルファリン投与中に緊急帝王切開となり児に重度の脳室内出血を認めた1例  
村上優美(兵庫医大) 他
- P1-30- 8. 僧帽弁狭窄症合併妊娠後の予後  
吉田昌史(国立循環器病研究センター) 他
- P1-30- 9. 感染性心内膜炎をきたしたリウマチ性連合弁膜症合併妊娠の一例  
波多野美美(三重大) 他
- P1-30- 10. 心疾患合併妊娠における感染性心内膜炎の予防について  
澤田雅美(国立循環器病研究センター) 他

13: 10~14: 40

**Group 31 合併症妊娠 2**

評価者：藤田保健衛生大学坂文種報徳會病院 多田 伸

- P1-31- 1. Marfan 症候群合併妊娠の3例  
鷺尾佳一(神戸大) 他
- P1-31- 2. 帝王切開術後に大動脈解離を発症した、孤発性の Marfan 症候群の1例  
佐藤新平(中津市民病院) 他
- P1-31- 3. 肺高血圧症合併妊娠に対し一酸化窒素吸入療法による周術期管理を行った1例  
愛甲悠希代(産業医大) 他
- P1-31- 4. 妊娠中期に発覚した原発性肺高血圧症の1例  
笠間春輝(石川県立中央病院) 他
- P1-31- 5. 先天性肺動脈欠損症 (UAPA) 合併妊娠の1例  
諸井博明(名古屋大) 他
- P1-31- 6. 当科で管理した大動脈炎症候群合併妊娠の検討  
人見義郎(筑波大) 他

- P1-31- 7. 人工血管バイパス術後の高安動脈炎合併妊娠の検討 大藏慶憲(医科歯科大) 他  
 P1-31- 8. 成人先天性心疾患合併妊娠の管理における「専門的でない」施設の役割  
 兵藤博信(東京都立墨東病院) 他  
 P1-31- 9. 妊娠38週に急性心筋梗塞を発生した一例  
 道脇理恵(九州医療センター) 他

13:10~14:40

**Group 32 合併症妊娠 3**

評価者：昭和大学 下平 和久

- P1-32- 1. 75g OGTT 1 point 陽性妊娠糖尿病例の治療介入後の予後についての検討  
 小野愛菜(琉球大) 他  
 P1-32- 2. 新生児合併症を来した1点陽性妊娠糖尿病(1pointGDM)における臨床の特徴  
 井上 茂(久留米大総合産科産期母子医療センター) 他  
 P1-32- 3. 当院における妊娠糖尿病の後方視的検討 大沼えみ(横浜労災病院) 他  
 P1-32- 4. 妊娠糖尿病診断時の羊水インデックスと heavy-for-date 児発症との関連  
 三好康広(長崎医療センター) 他  
 P1-32- 5. 妊娠糖尿病予測因子についての検討 細川麻耶(京都府立医大) 他  
 P1-32- 6. 妊娠中期の妊娠糖尿病の診断におけるグリコアルブミンおよびHbA1c値の有用性  
 舛本明生(舛本産婦人科医院) 他  
 P1-32- 7. 妊娠糖尿病(GDM)を疑い75gOGTTを施行した症例に対する検討  
 前田千花子(春日井市民病院) 他  
 P1-32- 8. 肥満の有無が妊娠糖尿病の妊娠合併症に及ぼす影響 水室裕美(東北大) 他  
 P1-32- 9. 妊娠前の肥満の程度からみた肥満合併妊娠の周産期予後に関する後方視的検討  
 板井侖里(東京女子医大) 他  
 P1-32- 10. 妊娠糖尿病症例の医療介入による周産期予後に関する検討  
 田代英史(東京女子医大八千代医療センター) 他

13:10~14:40

**Group 33 合併症妊娠 4**

評価者：群馬県立小児医療センター 高木 剛

- P1-33- 1. 妊娠糖尿病合併妊婦におけるbetamethasone療法中のインスリン投与量に関する  
 後方視的検討 福武麻里絵(慶應大) 他  
 P1-33- 2. 当院での妊娠糖尿病におけるインスリン導入に関する検討～インスリン導入の予測  
 は可能か～ 松島幸生(高知大) 他  
 P1-33- 3. 当院における妊娠糖尿病妊婦のインスリン抵抗性及び周産期予後の検討  
 飯田智子(磐田市立総合病院) 他  
 P1-33- 4. 当院における妊娠糖尿病妊婦の長期予後調査 石原佳奈(弘前大) 他  
 P1-33- 5. 糖尿病網膜症合併妊娠における周産期予後および網膜症の増悪因子の検討  
 鈴木志帆(東京女子医大) 他  
 P1-33- 6. 耐糖能異常合併妊娠と細菌性陰症、早産の検討 坂本人一(金沢医大) 他  
 P1-33- 7. 早期対応にて母児ともに救命し得た、妊娠38週劇症1型糖尿病の1症例  
 下田勇輝(秋田大) 他

- P1-33- 8. 妊娠中に顕在化した緩徐進行1型糖尿病の1例 清時毅典(岡山大) 他  
 P1-33- 9. 糖尿病家族歴と妊娠糖尿病, 妊娠高血圧あるいは妊娠高血圧腎症発症との関係 永山志穂(自治医大) 他

13: 10~14: 40

**Group 34 合併症妊娠 5**

評価者: 秋田大学 佐藤 朗

- P1-34- 1. 当センターにおける小児がん経験者の妊娠・分娩についての検討  
 関口将軌(国立成育医療研究センター) 他  
 P1-34- 2. 肺原発大細胞神経内分泌癌合併妊娠の一例 廣瀬佑輔(昭和大横浜市北部病院) 他  
 P1-34- 3. 当院における悪性腫瘍合併妊娠例の検討  
 山本志緒理(岐阜県総合医療センター) 他  
 P1-34- 4. 近年当院で経験した悪性腫瘍合併妊娠の検討 成田篤哉(東海大) 他  
 P1-34- 5. 当院における悪性腫瘍合併妊娠の臨床的検討  
 尾臺珠美(総合病院土浦協同病院) 他  
 P1-34- 6. 慢性腎臓病(CKD)新病期分類に基づいた蛋白尿の観点からのCKD合併妊娠に対する臨床的検討 菅野俊幸(東京女子医大) 他  
 P1-34- 7. 慢性腎臓病(CKD)合併妊娠における長期予後に関する検討  
 土山史佳(東京女子医大) 他  
 P1-34- 8. 当院における慢性腎臓病(CKD)の観点からみた腎疾患合併妊娠の予後の検討  
 石橋真輝帆(福島県立医大) 他  
 P1-34- 9. 腎移植後1型糖尿病合併双胎妊娠の1例 水谷輝之(名古屋第二赤十字病院) 他  
 P1-34- 10. 膀胱外反症合併妊娠の一例 高津亜希子(信州大) 他

13: 10~14: 40

**Group 35 胎盤 1**

評価者: 岩手医科大学 小山 理恵

- P1-35- 1. ROCK inhibitor は Rac1・PKA を介して満期胎盤由来栄養膜細胞の融合・分化を促進する 本村健一郎(国立成育医療研究センター)  
 P1-35- 2. 妊娠初期脱落膜NK細胞のmiRNA-mRNA発現に関する統合解析(第2報)  
 趙 東威(日本医大) 他  
 P1-35- 3. 妊娠初期絨毛における低酸素下でのウロキナーゼ型プラスミノゲンアクチベーター(uPA)系蛋白と低酸素誘導因子(HIF-1 $\alpha$ )の動向 小池奈月(奈良県立医大) 他  
 P1-35- 4. 絨毛におけるHOXC4遺伝子の妊娠経過に伴う変化の生理的意義についての検討  
 小出馨子(昭和大) 他  
 P1-35- 5. ヒト胎盤におけるtransient receptor protein vanilloid (TRPV) 5および6の発現の検討 柴田英治(産業医大) 他  
 P1-35- 6. 音響放射圧による剪断弾性波伝搬速度測定を用いた新たな胎盤機能評価法に関する研究(続報);疾患別による検討 大丸貴子(九州大) 他  
 P1-35- 7. マウス胎盤への骨髄細胞移植:胎盤穿刺部位による移植細胞分布の違いについて 高津由紀子(大阪大) 他

- P1-35- 8. 妊娠末期胎盤脱落膜の natural cytotoxicity receptor を発現する NK 細胞の変化  
高橋英幹(日本大) 他

13: 10~14: 40

**Group 36 胎盤 2**

評価者：杏林大学 酒井 啓治

- P1-36- 1. 原因不明の severe FGR (fetal growth restriction) の胎盤病理の検討  
山代美和子(東京女子医大八千代医療センター) 他
- P1-36- 2. 質量顕微鏡法による PIH, FGR を合併した胎盤のリン脂質の発現の解析  
山崎香織(浜松医大) 他
- P1-36- 3. 胎児発育不全症例における臍帯異常と関連した胎盤病理所見の違い  
仲村将光(昭和大) 他
- P1-36- 4. SFD (Small for date) 児の胎盤床, 末梢絨毛, 幹絨毛の血管病変  
有澤正義(都立大塚病院)
- P1-36- 5. 再発を認めた Massive perivillous fibrin deposition の 2 症例  
石原恒夫(岡崎市民病院) 他
- P1-36- 6. 胎盤病理所見で VUE (Villitis of unknown etiology) を反復したが異なる臨床経過を示した 1 例  
東堂祐介(浜松医大) 他
- P1-36- 7. 胎盤病理所見と乳児期の神経発達の関連に関する検討 谷口千津子(浜松医大) 他
- P1-36- 8. 巨大胎盤内血腫, Breus' mole の 2 例 金子めぐみ(神戸大) 他

13: 10~14: 40

**Group 37 胎盤 3**

評価者：順天堂大学静岡病院 田中 利隆

- P1-37- 1. 不良分娩転帰を反映する過短臍帯の基準値に関する検討  
山本ゆり子(横浜市立大市民総合医療センター) 他
- P1-37- 2. 臍帯巻絡の周産期予後に与える影響 福田真実子(済生会吹田病院) 他
- P1-37- 3. 後期流産後の胎盤ポリープ発症についての検討 徳永真梨子(佐賀病院) 他
- P1-37- 4. 胎盤ポリープに対し子宮動脈塞栓術と経頸管的切除術を併用した 8 例の検討  
篠田真理(東海大) 他
- P1-37- 5. 臨床的に絨毛遺残と診断した 8 例の後方視的検討 今村裕子(熊本大) 他
- P1-37- 6. 重篤な合併症を来した臍帯過捻転例の検討 川崎いずみ(佐賀病院) 他
- P1-37- 7. 間葉性異形成胎盤の妊娠週数毎予後予測 石川聡司(北海道大) 他
- P1-37- 8. 出生児体重/胎盤重量比に関する研究：在胎週数別曲線の作成  
小川正樹(東京女子医大) 他

13: 10~14: 40

**Group 38 胎盤 4**

評価者：浜松医科大学 内田 季之

- P1-38- 1. 胎盤ポリープを形成した過大着床部 (EPS) の 2 例より EPS の臨床的意義について  
大野澄美玲(市立奈良病院) 他
- P1-38- 2. 間葉性異形成胎盤の 1 例 原田 崇(鳥取大) 他

- P1-38- 3. 妊娠中絶後に発症した胎盤ポリープの2例 植田麻衣子(広島市民病院) 他  
 P1-38- 4. 過大着床部の1例 青山瑠子(産業医大) 他  
 P1-38- 5. 絨毛瘤(chorionic bump) 5例の検討 竹田善治(総合母子保健センター愛育病院) 他  
 P1-38- 6. 胎盤ポリープに対する新しい画像評価の試み—造影剤を使用しない非侵性の灌流MRIは胎盤ポリープの血流評価に有用か— 太田可奈子(福井大) 他  
 P1-38- 7. 胎盤ポリープ及び子宮動静脈奇形症例の検討 石原とも子(島根大) 他

13: 10~14: 40

**Group 39 周産期社会的問題**

評価者：信州大学 大平 哲史

- P1-39- 1. 当院における若年妊娠の検討 伊地智櫻(市立福知山市民病院) 他  
 P1-39- 2. 社会的ハイリスク妊婦の効率的なマネジメントの考察 涌井菜央(大阪府立急性期・総合医療センター) 他  
 P1-39- 3. 入院を要した旅行者妊婦の周産期予後と救急医療体制に与える影響 佐治晴哉(小田原市立病院) 他  
 P1-39- 4. 当院における若年妊娠の現状と後方視的検討 成富祥子(済生会吹田病院) 他  
 P1-39- 5. 自然志向が強く家人のみで自宅分娩(自然派分娩)を試みるも分娩に至らず母体搬送となった1症例 石井照和(中津市民病院) 他  
 P1-39- 6. 児童虐待が疑われた事例の母体背景・周産期因子の評価 小野陽子(聖路加国際病院) 他  
 P1-39- 7. 妊婦の喫煙, 受動喫煙の状況と喫煙の害の認知状況について 丸山祥代(大和郡山病院) 他  
 P1-39- 8. 当院における母体年齢と周産期予後の検討 佐藤奈葉香(済生会吹田病院) 他  
 P1-39- 9. 当院における早産分娩と母体年齢に関する検討 和田真沙美(東京女子医大八千代医療センター) 他  
 P1-39- 10. 当科における高齢出産に関する検討 松岡咲子(飯塚病院総合周産期母子医療センター) 他  
 P1-39- 11. 妊婦全例調査による妊産婦の社会的ハイリスク要因の検討 岡本陽子(大阪府立母子保健総合医療センター) 他

13: 10~14: 40

**Group 40 周産期問題への地域の取り組み**

評価者：九州大学 福嶋恒太郎

- P1-40- 1. 三重県における周産期症例検討会導入と胎盤早期剝離への対策 神元有紀(三重大) 他  
 P1-40- 2. 都心部における妊産婦の臨床的背景とその特徴について 末田雅美(御茶ノ水・浜田病院) 他  
 P1-40- 3. 宮城県における飛び込み分娩の医学的・社会的リスク因子と東日本大震災が与えた影響 濱田裕貴(東北大) 他  
 P1-40- 4. 東日本大震災後の宮城県被災地における周産期うつ病の横断研究 西郡秀和(東北大) 他

- P1-40- 5. 秋田県地域周産期総合医育成プロジェクト：全国ワーストであった周産期死亡率の好転 寺田幸弘(秋田大) 他
- P1-40- 6. 県西部全域をネットワーク化した胎児心拍数モニタリングの有用性に関する検討 道方香織(宮崎大) 他
- P1-40- 7. 院外分娩切迫患者におけるドッキング搬送の取り組み 門岡みずほ(亀田メディカルセンター) 他
- P1-40- 8. 大分県における周産期死亡例の検討 佐藤昌司(大分県立病院総合周産期母子医療センター) 他
- P1-40- 9. 当院における母体搬送症例の検討 上田寛人(旭川医大) 他
- P1-40- 10. 周産期医療の機能分担を目指した仙台市のセミオープンシステム 井ヶ田小緒里(仙台医療センター) 他

13: 10~14: 40

**Group 41 産科麻酔 産科医療教育**

評価者：東京女子医科大学 三谷 穣

- P1-41- 1. 初産で硬膜外無痛分娩はリスクになるのか？ 柏木邦友(アネストメディカル株式会社) 他
- P1-41- 2. 当科における帝王切開麻酔方法の変遷 湊 敬道(岩手県立中部病院) 他
- P1-41- 3. 血小板減少性疾患合併妊娠7症例に施行したレミフェンタニルによる経静脈的患者自己調節鎮痛法の安全性の検討 松澤晃代(北里大) 他
- P1-41- 4. 無痛分娩についての臨床的検討 稲坂 淳(新横浜母と子の病院) 他
- P1-41- 5. 腰椎麻酔下手術後の高アミラーゼ血症に関与する因子の検討 今中聖悟(大和郡山病院) 他
- P1-41- 6. 帝王切開における全身麻酔と脊髄麻酔に関する検討 湯澤 映(弘前大) 他
- P1-41- 7. 当院における随時麻酔による無痛分娩の臨床的特徴に関する後方視的検討 城 道久(和歌山県立医大) 他
- P1-41- 8. 当院における無痛分娩の現状と課題 田島里奈(関西ろうさい病院) 他
- P1-41- 9. 専攻医における帝王切開術の Learning curve の検討 柴田綾子(淀川キリスト教病院) 他
- P1-41- 10. 医学科学生における遺伝医療に関した最近の話題についての意識調査 山本徒子(佐賀大) 他

# IS Award Candidate

第2日 4月10日(金) 第6会場

303

8:50~10:50

## Group 1 Oncology

Moderator : Saitama International Medical Center Keiichi Fujiwara  
Sungkyunkwan University, Korea Duk-Soo Bae

- ISAC-1- 1. Survival outcomes after extensive cytoreductive surgery and selective neoadjuvant chemotherapy in stage IIIC and IV advanced epithelial ovarian cancer with same inclusion criteria of EORTC-NCIC trial  
Myong Cheol Lim (Gynecologic Cancer Branch and Center for Uterine Cancer, Research Institute and Hospital, National Cancer Center, Goyang-si, Korea) et al.
- ISAC-1- 2. A phase I/II study of HLA restricted tumor specific Peptides cocktail vaccine therapy for recurrent ovarian cancer  
Satoshi Takeuchi (Iwate Medical University) et al.
- ISAC-1- 3. Therapeutic Targeting of c-Met in Ovarian Clear-Cell Carcinoma  
Aera Yoon (Samsung Medical Center, Sungkyunkwan University School of Medicine, Seoul, Korea) et al.
- ISAC-1- 4. Sphingosine kinase I as potential therapeutic target in epithelial ovarian cancer  
Jeong-Won Lee (Samsung Medical Center, Sungkyunkwan University School of Medicine, Seoul, Korea) et al.
- ISAC-1- 5. MMP10 regulates stemness of ovarian cancer stem cells and platinum resistance  
Tasuku Mariya (Sapporo Medical University) et al.
- ISAC-1- 6. The prevalence of Lynch Syndrome-related mismatch repair mutations in a population of young endometrial cancer patients in South Texas  
Bernard A. Lynch (The University of Texas Health Science Center, San Antonio, USA) et al.
- ISAC-1- 7. Melatonin-Supported Extracorporeal Shock Wave Treatment Offers an Additional Benefit on Protection against Cyclophosphamide-Induced Acute Interstitial Cystitis in Rat  
Hsin-Ju Chiang (Kaohsiung Chang Gung Memorial Hospital and Chang Gung University College of Medicine, Kaohsiung, Taiwan) et al.
- ISAC-1- 8. Identification of Asian-specific target genes in paclitaxel-induced sensory peripheral neuropathy using an integrative GWAS approach and human iPSC-derived neurons  
Masaaki Komatsu (Hiroshima University) et al.



10:50~11:35

**Group 2 Reproduction**

Moderator : Kaohsiung Municipal Ta-Tung Hospital, Kaohsiung Medical University, Taiwan

Eing-Mei Tsai

Seoul Red Cross Hospital, Korea Dong Jae Cho

- ISAC-2- 1. Growth hormone supplement may improve effect on implantation  
Kuo-Chung Lan (Kaohsiung Chang Gung Memorial Hospital  
and Chang Gung University College of Medicine, Taiwan)
- ISAC-2- 2. Differentially expressed inflammatory profiles of endometrium at peri-  
implantation period and after the stimulation by copper intrauterine device  
Jehn-Hsiahn Yang (National Taiwan University Hospital, Taipei, Taiwan) et al.
- ISAC-2- 3. TALEN-mediated gene disruption on Y chromosome reveals Eif2s3y is essential  
for spermatogenesis in mice  
Takashi Nakasuji (Tokyo Medical and Dental University) et al.

第 2 日 4 月 10 日 (金) 第 7 会場

304

8:50~10:20

**Group 3 Perinatology**

Moderator : ACOG Gerald F. Joseph, Jr

Tu Du Hospital, Vietnam Le Quang Thanh

- ISAC-3- 1. The screening test for gestational diabetes in singleton versus twin pregnancies  
Mi Hyun Jo (Yonsei University College of Medicine, Seoul, Korea) et al.
- ISAC-3- 2. The factors associated with the failure of pelvic artery embolization for  
postpartum hemorrhage : Results from a single tertiary referral center  
Hyo Ryun Lee (Yonsei University College of Medicine, Seoul, Korea) et al.
- ISAC-3- 3. Therapeutic effect of CD133<sup>+</sup> cells from human umbilical cord blood on neonatal  
hypoxic-ischemic encephalopathy model mice  
Yukie Kidani (Hiroshima University) et al.
- ISAC-3- 4. Maternal intravenous administration of azithromycin results in significant fetal  
uptake in a sheep model of second trimester pregnancy  
Matthew W. Kemp (The University of Western Australia, Perth, Australia)
- ISAC-3- 5. CGI-58 plays a central role in placental transfer of long chain polyunsaturated  
fatty acids (LCPUFA)  
Mayumi Morizane (Kobe University) et al.
- ISAC-3- 6. TNF $\alpha$  suppresses the constitutive expression of protease-activated receptor  
(PAR)-2 in placenta-derived immortalized human trophoblast cell lines (TCL-1  
and HTR-8/SVneo)  
Motoi Sugimura (Hamamatsu University School of Medicine) et al.

10:30~11:30

**Group 4 Women's Health**

Moderator : National Center for Global Health and Medicine Tetsu Yano  
The Catholic University of Korea, Korea Jang Heub Kim

- ISAC-4- 1. Trends of HIV/AIDS in Japan AND Malaysia  
Najimudeen M (Melaka Manipal Medical College, Malaysia)
- ISAC-4- 2. The impact of endocrine therapy on sexual dysfunction in women with early stage breast cancer  
Maria Lee (Seoul National University College of Medicine, Seoul, Korea) et al.
- ISAC-4- 3. Associations between dietary calcium intake with prevalence of metabolic syndrome and changes in bone mineral density among Korean population  
Eun Bee Noe (Severance Hospital, Yonsei University College of Medicine, Seoul, Korea) et al.
- ISAC-4- 4. Equilin in conjugated equine estrogen increases atherosclerosis risk  
Fumitake Ito (Kyoto Prefectural University of Medicine) et al.

# IS Poster

第2日 4月10日(金) ポスター会場  
展示ホールB

プ  
ロ  
グ  
ラ  
ム  
10  
日  
金

13:10~13:55

## Group 1 Oncology 1

Moderator : Gunma University Soichi Yamashita

- ISP-1- 1. HAND2 could serve as a tumor suppressor by inhibiting the transactivation function of ER $\alpha$  in endometrial carcinoma  
Tomohiko Fukuda(The University of Tokyo) et al.
- ISP-1- 2. Loss of AF-6/afadin induces cell invasion and suppresses the formation of glandular structures in endometrial cancer  
Takuro Yamamoto(Kyoto Prefectural University of Medicine) et al.
- ISP-1- 3. Inactivation of Hippo pathway due to loss of cell polarity determinants expression has a critical role in development of undifferentiated endometrial cancer  
Takeru Sugihara(Teikyo University) et al.
- ISP-1- 4. Basic HLH type of transcriptional factors, DEC1 and DEC2 suppress epithelial-to-mesenchymal transition of uterine endometrial cancer cells  
Kazuo Asanoma(Kyushu University) et al.
- ISP-1- 5. Diagnosis of Pre-operative MRI and Intra-operative Frozen Section for Myometrial Invasion in Patient with Endometrial Cancer  
Tomohito Tanaka(Osaka Medical College) et al.
- ISP-1- 6. Is repeated fertility-preserving hormonal therapy using medroxyprogesterone acetate acceptable for young patients with recurrent endometrial cancer or atypical hyperplasia?  
Kensuke Sakai(Keio University) et al.
- ISP-1- 7. Cytological scoring and prognosis of poorly differentiated endometrioid adenocarcinoma  
Kiyoshi Hasegawa(Dokkyo Medical University) et al.
- ISP-1- 8. Laparoscopy versus laparotomy approach for endometrial cancer  
Shih-Chieh Liu(Kaohsiung Chang Gung Memorial Hospital, Kaohsiung, Taiwan)
- ISP-1- 9. Predicting Pre-Malignant and Malignant Endometrial Conditions Among Postmenopausal Filipino Women Based on Ultrasound Measurement of Ovarian Volume  
Cheryl Tiuseco(Cardinal Santos Memorial Medical Center, Philippines) et al.

13:55~14:40

**Group 2 Oncology 2**

Moderator : Jichi Medical University Saitama Medical Center Ryo Konno

- ISP-2- 1. The Flow Cytometry based Cell analysis technology and application to cervical cancer testing  
Tatsuo Yamazaki (Musashino Red Cross Hospital) et al.
- ISP-2- 2. Immunohistochemical study of serpin peptidase inhibitor B2 and carboxypeptidase A4 in uterine cervical lesions  
Hidenori Sasa (National Defense Medical College) et al.
- ISP-2- 3. PDT for CIN3 and early stage cervical cancer might be superior therapy for fertility preservation in comparison with conization  
Masaru Sakamoto (Sasaki Foundation Kyoundo Hospital) et al.
- ISP-2- 4. Effect of BMI on treatment outcome of patients with cervical cancer (IB1 to IVA)  
Jung Min Park (Samsung Medical Center, Sungkyunkwan University School of Medicine, Seoul, Korea) et al.
- ISP-2- 5. The impact of lymph node density (LND) on outcome in pelvic lymph node-positive cervical cancer patients  
Aera Yoon (Samsung Medical Center, Sungkyunkwan University School of Medicine, Seoul, Korea) et al.
- ISP-2- 6. Second primary cancer after diagnosis and treatment of cervical cancer  
Myong Cheol Lim (Gynecologic Cancer Branch and Center for Uterine Cancer, Research Institute and Hospital, National Cancer Center, Goyang-si, Korea) et al.
- ISP-2- 7. Lower extremity edema after primary radiotherapy versus radiotherapy after pretreatment laparoscopic surgical staging in locally advanced cervical cancer  
Myong Cheol Lim (Gynecologic Cancer Branch and Center for Uterine Cancer, Research Institute and Hospital, National Cancer Center, Goyang-si, Korea) et al.
- ISP-2- 8. A clinicopathological review of pulmonary metastasis from uterine cervical cancer  
Eun Young Ki (Seoul St. Mary's Hospital, The Catholic University of Korea, Korea) et al.
- ISP-2- 9. Patient Knowledge of Hysterectomy and Pap Smear Screening after Minimally Invasive Hysterectomy  
Mattingly M (Indiana University, Indianapolis, IN, USA) et al.

13:10~14:00

**Group 3 Oncology 3**

Moderator : The University of Tokyo Hospital Kei Kawana

- ISP-3- 1. Reduced glycosylation levels of serum anti-HPV type 16 E7 immunoglobulin are critical markers indicating cervical carcinogenesis  
Yun Hwan Kim (Ewha Womans University College of Medicine, Seoul, Republic of Korea) et al.

- ISP-3- 2. Comparative Study of high-risk HPV integration in Uighur and Han women  
Gulan Totamurat (The People's Hospital of  
Xinjiang Uighur Autonomous Region, China) et al.
- ISP-3- 3. Correlation of high risk HPV types distribution and HPV L1 capsid protein  
expression in Uighur women with cervical lesions  
Mayinuer Niyazi (The People's Hospital of  
Xinjiang Uighur Autonomous Region, China) et al.
- ISP-3- 4. HPV16E6 Mutations in Han and Uighur women with Cervical Carcinoma or  
Precancerous lesion in Xinjiang  
Zhu Kai-chun (The People's Hospital of  
Xinjiang Uighur Autonomous Region, China) et al.
- ISP-3- 5. Diagnostic accuracy of human papillomavirus genotyping  
Ho Sun Choi (Chonnam National University Medical School, Gwangju, Korea) et al.
- ISP-3- 6. HPV16 E7, E5 sequence polymorphism in Uighur and Han women with cervical  
cancer in Xinjiang  
Wang Ling (The People's Hospital of  
Xinjiang Uighur Autonomous Region, China) et al.
- ISP-3- 7. Clearance of persistent HPV infection and cervical lesion by therapeutic DNA  
vaccine in CIN 3 patients  
Jong Sup Park (Seoul St. Mary's Hospital,  
The Catholic University of Korea, Korea) et al.
- ISP-3- 8. The distribution of high-risk human papillomavirus genotype in high-grade  
cervical intraepithelial neoplasia of 1009 Korean women  
Min-Hyun Baek (University of Ulsan College of Medicine,  
Asan Medical Center, Seoul, Korea) et al.
- ISP-3- 9. The Role of HPV Self Sampling to Increase Cervical Screening Uptake : A Study  
on Acceptance, Usability and Clinical Accuracy  
Sharon Hanley (Hokkaido University) et al.
- ISP-3- 10. Knowledge and Motivation associated with HPV vaccination among female  
college students in Republic of Korea  
Hey Jean Lee (Department of Preventive Medicine,  
Kangwon National University Hospital, Korea) et al.

14 : 00 ~ 14 : 35

**Group 4 Oncology 4**

Moderator : Fukuoka University Shingo Miyamoto

- ISP-4- 1. Integrated analysis of high-grade serous ovarian cancer revealed two subtypes  
related to p53 signaling pathway  
Kazuaki Suda (Niigata University) et al.
- ISP-4- 2. The association between Estrogen receptor alpha and platinum sensitivity in  
ovarian cancer cells  
Sohei Matsumura (Yamagata University) et al.

- ISP-4- 3. The  $G\alpha_{12/13}$ -YAP signaling axis driving proliferation of ovarian cancer cells  
Hiroshi Yagi (Kyushu University) et al.
- ISP-4- 4. CDX2 regulates *MDR1* gene expression in ovarian mucinous adenocarcinoma cell lines  
Iemasa Koh (Hiroshima University) et al.
- ISP-4- 5. Establishment and characterization of a cell line originating from a human clear cell carcinoma of the ovary  
Takashi Yamada (Osaka Medical College)
- ISP-4- 6. Three-combined treatment, a novel HDAC inhibitor OBP-801/YM753, paclitaxel and 5-fluorouracil synergistically induces G2-cell cycle arrest in human ovarian cancer SKOV-3 cells  
Makoto Akiyama (Kyoto Prefectural University of Medicine) et al.
- ISP-4- 7. Identification of the responsibility site in calponin h1 actin stabilization that might be a molecular target against ovarian cancer  
Takako Yamane (Kyushu University) et al.

13: 10~13: 45

**Group 5 Oncology 5**

Moderator : Kyoto University Noriomi Matsumura

- ISP-5- 1. The effects of itraconazole as anti-cancer agent in epithelial ovarian cancer  
Jeong-Won Lee (Samsung Medical Center, Sungkyunkwan University School of Medicine, Seoul, Korea) et al.
- ISP-5- 2. Unexpected ovarian malignancy following laparoscopic excision of adnexal masses  
Hiroshi Matsushita (Aichi Medical University) et al.
- ISP-5- 3. Analysis of clinical response of dose-dense TC therapy as neoadjuvant chemotherapy in patients with advanced epithelial ovarian cancer  
Shiho Hashimoto (Keio University) et al.
- ISP-5- 4. Distal pancreatectomy as parts of cytoreductive surgery in patients with ovarian cancer : Morbidity and evolution of a surgical technique  
Myong Cheol Lim (Gynecologic Cancer Branch and Center for Uterine Cancer, Research Institute and Hospital, National Cancer Center, Goyang-si, Korea) et al.
- ISP-5- 5. Prognostic significance of treatment-induced pathologic remission and adjuvant management after interval cytoreduction following neoadjuvant chemotherapy in epithelial ovarian cancer  
Shin-Wha Lee (College of Medicine, University of Ulsan, Asan Medical Center, Seoul, Korea) et al.
- ISP-5- 6. Impact of early genetic counseling about BRCA mutation on ovary carcinoma patients by surgeon  
Min Kyu Kim (Samsung Changwon Hospital, Sungkyunkwan University of Medicine, Korea) et al.

- ISP-5- 7. Impact of time interval from definitive surgery to initiation of adjuvant chemotherapy (ISC) on survival for advanced epithelial ovarian cancer  
Eun Jin Heo (Samsung Medical Center, Sungkyunkwan University School of Medicine, Seoul, Korea) et al.

13 : 45~14 : 25

**Group 6 Oncology 6**

Moderator : St. Marianna University School of Medicine Nao Suzuki

- ISP-6- 1. Survival analysis of Revised 2013 FIGO Staging Classification of Epithelial Ovarian Cancer and Comparison with Previous FIGO Staging Classification  
E Sun Paik (Samsung Medical Center, Sungkyunkwan University School of Medicine, Seoul, Korea) et al.
- ISP-6- 2. Effect of diabetes mellitus on autophagy of tumor stroma in ovarian cancer  
Koji Kumagai (Osaka Railway Hospital) et al.
- ISP-6- 3. A case of ovarian mucinous cyst adenocarcinoma in a 13-year old girl  
Kayoko Takahashi (Dokkyo Medical University) et al.
- ISP-6- 4. Three cases of primary ovarian neuroendocrine carcinoma  
Hiroshi Kaneda (Juntendo University) et al.
- ISP-6- 5. Validation of revised FIGO staging system in stage IC mucinous epithelial ovarian cancer  
Phill-Seung Jung (University of Ulsan College of Medicine, Asan Medical Center, Korea) et al.
- ISP-6- 6. Poor prognosis after conservative surgery in stage I mucinous epithelial ovarian cancer  
Phill-Seung Jung (University of Ulsan College of Medicine, Asan Medical Center, Korea) et al.
- ISP-6- 7. Diagnostic value of combined 18F-FDG positron emission tomography/computed tomography in recurrent epithelial ovarian cancer : Correlation with pathologic confirmation of the secondary cytoreduction  
Phill-Seung Jung (University of Ulsan College of Medicine, Asan Medical Center, Korea) et al.
- ISP-6- 8. Accuracy of Imaging Modalities on Diagnosing Recurrence in Epithelial Ovarian Cancer (EOC) in Patients with Normal CA-125  
Min-Hyun Baek (University of Ulsan College of Medicine, Asan Medical Center, Seoul, Korea) et al.

13 : 10~13 : 45

**Group 7 Oncology 7**

Moderator : Kanazawa Medical University Toshiyuki Sasagawa

- ISP-7- 1. MicroRNA-31 modulates sensitivity to paclitaxel by targeting stathmin, a tubulin depolymerizing protein, in ovarian cancer cells  
Hidemichi Watari (Hokkaido University) et al.

- ISP-7- 2. Micro RNA let-7c is involved in drug resistance of paclitaxel and cisplatin in uterine serous carcinoma  
Izumi Sato (Tohoku University Hospital) et al.
- ISP-7- 3. MicroRNA-101 attenuates Twist1 expression by induction of its negative regulator miR-361-5p through an EZH2-dependent mechanism  
Peixin Dong (Hokkaido University) et al.
- ISP-7- 4. The histone methyltransferase SUV39H2 is a novel target of anti-cancer therapy  
Kenbun Sone (The University of Tokyo)
- ISP-7- 5. BORIS variants are expressed in gynecological cancer stem cells-specific manner and associated with stemness  
Takuya Asano (Sapporo Medical University) et al.
- ISP-7- 6. UGT1A1 genotype-specific phase I and pharmacokinetic study for combination chemotherapy with irinotecan and nedaplatin : A Saitama tumor board (STB) study  
Masashi Takano (Department of Clinical Oncology, National Defense Medical College) et al.
- ISP-7- 7. Patient-derived Tumor Xenograft Model for Gynecologic Cancer  
Jeong-Won Lee (Samsung Medical Center, Sungkyunkwan University School of Medicine, Seoul, Korea) et al.

13:45~14:25

**Group 8 Oncology 8**

**Moderator : Tokyo Medical University Hiroataka Nishi**

- ISP-8- 1. A case of primary ovarian leiomyosarcoma occurring as an acute abdomen  
Risa Tsunematsu (Teine Keijinkai Hospital) et al.
- ISP-8- 2. Improvement of bioavailability and apoptosis potential of curcumin in combination with epigallocatechin-3-gallate in leiomyosarcoma cells  
Bin Li (Department of Tohoku Medical Megabank Organization, Tohoku University) et al.
- ISP-8- 3. Retrospective analysis of 65 cases with endometrial stromal sarcoma, leiomyosarcoma and carcinosarcoma in CMC, Korea, 1990-2013  
Ha Kyun Chang (Seoul St. Mary's Hospital, Seoul, Korea) et al.
- ISP-8- 4. Estradiol and Prostaglandin E2 regulate breast cancer tumorigenesis through MAPK/PI3K/COX2 signal pathway  
Hui-Yu Chuang (Kaohsiung Medical University Hospital, Kaohsiung Medical University, Kaohsiung, Taiwan) et al.
- ISP-8- 5. Withdrawn
- ISP-8- 6. Three cases of immature teratoma diagnosed after laparoscopic operation  
Yui Itonaga (Oita University) et al.



- ISP-8- 7. Pitfall of anti-adhesion material in clinical follow up of patients after surgical treatment of gynecologic malignancies  
Jeon Su Bun (Ulsan University Hospital, University of Ulsan College of Medicine, Dong-gu Ulsan, Korea) et al.
- ISP-8- 8. Application of single-port access laparoscopic surgery (SPLS) for gynecologic cancer : A preliminary study  
Jung Won Yoon (Severance Hospital, Yonsei University College of Medicine, Seoul, Korea) et al.

13 : 10~13 : 55

**Group 9 Reproduction 1**

Moderator : Yamaguchi University Graduate School of Medicine Hiroshi Tamura

- ISP-9- 1. MicroRNA-210-mediated pathway to progesterin-induced decidualization in endometriosis  
Yoko Aoyagi (Oita University) et al.
- ISP-9- 2. Trophoblast cells generated from human induced pluripotent stem cells (iPSC) derived from umbilical cord by using BMP4 can be disease models for early placental disorders  
Mitsuyoshi Amita (Yamagata University) et al.
- ISP-9- 3. Endometrial stem/progenitor cells in women with endometriosis  
Hirotaaka Masuda (Keio University) et al.
- ISP-9- 4. The expression of Farnesoid X Receptor in human luteinized granulosa cells and analysis of its role in the biosyntheses of steroids  
Houju Fu (The University of Tokyo) et al.
- ISP-9- 5. The effects of hormonal change during pregnancy and postpartum on the expression of estrogen receptor  $\alpha$  and neuronal morphology in the amygdala  
Seiki Matsuo (Kyoto Prefectural University of Medicine) et al.
- ISP-9- 6. Are menstruation or serum hormone levels reliable markers for successful protection using gonadotropin-releasing hormone agonist against chemotherapy-induced ovarian damage in young breast cancer patients?  
Dong-Yun Lee (Samsung Medical Center, Seoul, Korea) et al.
- ISP-9- 7. The vitamin D status in endometriosis  
Mariko Miyashita (The University of Tokyo) et al.
- ISP-9- 8. Effects of platelet rich plasma (PRP) on the thin endometrium in experimental rats  
Hang-Yong Jang (Korea University College of Medicine, Seoul, Korea) et al.
- ISP-9- 9. Follow-up of Recurrent Pattern of Endometrioma for 10 Years  
Sung-Tack Oh (Chonnam University Medical School, Kwangju, Korea)

13: 55~14: 40

**Group 10 Reproduction 2**

Moderator : Keio University Tetsuo Maruyama

- ISP-10- 1. Studies on the decrease of coagulation factor XII (CFXII) in patients with recurrent miscarriages (RM) (or other adverse pregnancy)  
Marie Tominaga (Niigata University) et al.
- ISP-10- 2. Virilizing ovarian steroid cell tumor, not otherwise specified, in a 22-year-old woman : A case report and evaluation of the steroidogenic pathway  
Jun Matsukawa (Yamagata University) et al.
- ISP-10- 3. Studies on the outcome of pregnancies which had continued after immunotherapy with husband's lymphocytes for patients with unexplained recurrent abortion (URA)  
Taro Nonaka (Niigata University) et al.
- ISP-10- 4. Successful Pregnancies from Oncological and Social Oocyte Freezing  
Gaii-Chen Jou (National Taiwan University Hospital and College of Medicine, Taipei, Taiwan) et al.
- ISP-10- 5. Multiple Pregnancies Produced by a Conventional Infertility Treatment and an Assisted Reproductive Technology  
Hiroko Itoh (Fukuoka University) et al.
- ISP-10- 6. Laparoscopic Creation of Neovagina—Early Experience from a developing country  
Sanjay Chaube (ST. Jude's Hospital, Jhansi, India) et al.
- ISP-10- 7. Laparoscopic adenyomyectomy under transient occlusion of uterine arteries with an endoscopic vascular clip : Single surgeon's experience  
Eun-Joo Jung (Ulsan University Hospital, University of Ulsan College of Medicine, Dong-gu Ulsan, Korea) et al.
- ISP-10- 8. The Usefulness of Mini-Laparoscopic Cystectomy for Small Endometrioma in Adolescent Women  
Heungyeol Kim (Kosin University, Busan, Korea) et al.
- ISP-10- 9. Two consecutive births after ovarian preservation in a nevoid basal cell carcinoma syndrome patient  
Masanori Ono (Saitama City Hospital) et al.

13: 10~13: 50

**Group 11 Perinatology 1**

Moderator : Osaka Medical Center and Research Institute for Maternal and Child Health  
Nobuaki Mitsuda

- ISP-11- 1. Endoplasmic reticulum stress negatively regulates placental growth factor transcription via the PERK-eIF2 $\alpha$ -ATF4 pathway in human choriocarcinoma cells  
Masahito Mizuuchi (University of Cambridge, UK) et al.

- ISP-11- 2. Maternal serum pregnancy-associated plasma protein-A (PAPP-A) as a predictor of severe preeclampsia  
Ha Yan Kwon (Division of Maternal-Fetal Medicine, Severance Hospital, Institute of Women's Life Medical Science, Yonsei University College of Medicine, Seoul, Korea) et al.
- ISP-11- 3. Low levels of plasma protein S, protein C, and coagulation factor XII during early pregnancy and adverse pregnancy outcome  
Yasuhiko Ebina (Kobe University) et al.
- ISP-11- 4. The variation in protein/creatinine ratio of normotensive pregnant women  
Mai Nishimura (Rinku General Medical Center) et al.
- ISP-11- 5. Maternal circulating blood volume and cardiac output in pregnancy induced hypertension  
Shoko Makabe (Juntendo University) et al.
- ISP-11- 6. A Case of eclampsia with two times of convulsions and renal failure  
Masashi Hayakawa (Nagoya City West Medical Center) et al.
- ISP-11- 7. Five Cases of Hypertension with the Abnormal Glucose Tolerance, Its Risk Factors and Prognosis for Pregnancy  
Etsuko Nobumoto (Okayama University) et al.
- ISP-11- 8. A case report of Homozygous Protein S Tokushima diagnosed after cesarean delivery  
Sawako Takeuchi (Aiiiku Maternal and Child Health Center) et al.

13:50~14:30

**Group 12 Perinatology 2**

Moderator : Chiba University Hisao Osada

- ISP-12- 1. Clinical characteristics of maternal deaths : An experience of 30 years  
Koichi Yoneyama (Nippon Medical School) et al.
- ISP-12- 2. Quality of maternal cardiopulmonary resuscitation performed by obstetrical healthcare staff in simulated mannequin  
Satoshi Dohi (Showa University Northern Yokohama Hospital) et al.
- ISP-12- 3. Is IOM recommendations for gestational weight gain proper for Korean women?  
Sae Kyung Choi (College of Medicine, University of Catholic, Seoul, Korea) et al.
- ISP-12- 4. Clinical profiles and outcomes in peripartum cardiomyopathy  
Seung Hyeong Lee (Gil Hospital, Graduate School of Medicine, Gachon University, Korea) et al.
- ISP-12- 5. Fetal radiation dose during temporary balloon occlusion of the internal iliac artery at cesarean section  
Kentaro Kai (Oita University) et al.
- ISP-12- 6. Tandem balloon tamponade with cervical clamp : Two case reports of successful management of intractable bleeding from the uterine fundus  
Nozomi Takahashi (Kyoto University) et al.

ISP-12- 7. The efficacy of pre-delivery prophylactic trans-catheter arterial balloon occlusion of bilateral internal iliac artery in patients suspected with placental adhesion

Yoon Jin Cho (Gachon University, Gil Hospital, Korea) et al.

ISP-12- 8. A study on agreements among screening tests and related factors with postpartum depression

Hoe Saeng Yang (College of Medicine, Dongguk University, Kyung-Ju, Korea)

13 : 10~13 : 50

**Group 13 Perinatology 3**

Moderator : Fujita Health University Takao Sekiya

ISP-13- 1. The Influence of the Great East Japan Earthquake and the Fukushima Daiichi Nuclear Disaster on the Birth Weight of Newborns in Fukushima Prefecture

Shun Yasuda (Fukushima Medical University) et al.

ISP-13- 2. Impact of the Great East Japan Earthquake on newborn growth at one-month postpartum examinations in Fukushima : Results from the Fukushima Health Management Survey

Hyo Kyozyuka (Fukushima Medical University) et al.

ISP-13- 3. External cephalic version, Do or Not?

Mi-Young Kim (College of Medicine, Chung-Ang University Hospital, Seoul, Korea) et al.

ISP-13- 4. Nonlinear and linear indices of fetal heart rate in large for gestational age fetuses

Hyeyeon Boo (College of Medicine, Hanyang University, Seoul, Korea) et al.

ISP-13- 5. Prediction of low birth weight infants with nonlinear dynamic indices in the third trimester of pregnancy ; A comparison of support vector machines and multiple logistic regression models

Hyeyeon Boo (College of Medicine, Hanyang University, Seoul, Korea) et al.

ISP-13- 6. Nonlinear analysis of fetal heart rate dynamics in fetuses compromised by maternal systemic lupus erythematosus

Hyeyeon Boo (College of Medicine, Hanyang University, Seoul, Korea) et al.

ISP-13- 7. Examination of still birth and early neonatal death at tertiary perinatal medical center in Japan

Akane Kondo (Shikoku Medical Center for Children and Adults) et al.

ISP-13- 8. Quantitative comparison of entropy analysis of fetal heart rate variability related to the different stages of labor

Mi Sun Kim (The Catholic University of Korea, Seoul, South Korea) et al.

13:50~14:35

**Group 14 Perinatology 4**

Moderator : Teikyo University Eiji Ryo

- ISP-14- 1. Intrauterine Ischemic reperfusion switches the fetal transcriptional pattern from HIF-1 $\alpha$ - to P53-dependent regulation in the murine brain  
Yupeng Dong (Advanced Interdisciplinary Biomedical Engineering, Tohoku University) et al.
- ISP-14- 2. Magnesium sulfate enables fetal intrapartum surveillance by suppressing fetal supraventricular extrasystole : Two case reports  
Akihiko Ueda (Kurashiki Central Hospital) et al.
- ISP-14- 3. Transient fetal goiter and hypothyroidism caused by maternal Potassium Iodine—Efficiency of 3-Dimensional Sonography—  
Yuji Orita (Kagoshima University) et al.
- ISP-14- 4. Prenatal sonographic and MRI features of esophageal duplication cyst : A case report  
Shih-wen Fang (Kaohsiung Chang Gung Memorial Hospital, Taiwan) et al.
- ISP-14- 5. Spontaneous resolution of recurrent hydrops fetalis  
Hsin Hsin Cheng (Chang Gung Memorial Hospital-Kaohsiung Medical Center, Taiwan) et al.
- ISP-14- 6. Pregnancy in Herlyn-Werner-Wunderlich Syndrome : A case report and review of literature  
Marizel Ann M. Sucayan-Sta. Ana (Amang Rodriguez Memorial Medical Center, Philippines) et al.
- ISP-14- 7. HDlive image of fetal endocardial cushion defect  
Mohamed A. Aboellail (Kagawa University) et al.
- ISP-14- 8. Polyhydramnios associated with Prader-Willi syndrome  
Yohei Akiba (Saitama City Hospital) et al.
- ISP-14- 9. A case of fetal cardiac calcification localized to the pericardium  
Mitsutake Yano (Oita University) et al.

13:10~13:50

**Group 15 Perinatology 5**

Moderator : Nippon Medical School Tama Nagayama Hospital Akihito Nakai

- ISP-15- 1. A rapid increase of serum IgG avidity index in women with congenital cytomegalovirus infection  
Masashi Deguchi (Kobe University) et al.
- ISP-15- 2. The reaction of fetal cortisol against intra-uterine inflammation and fetal circulatory insufficiency in fetal sheep  
Masatoshi Saito (Tohoku University) et al.
- ISP-15- 3. Adverse outcomes following multiple nuchal cords in term pregnancy  
Ji Sun We (College of Medicine, The Catholic University of Korea) et al.

- ISP-15- 4. Serial cervical length measurements as a predictor of emergent cesarean section in placenta previa  
Jae Eun Shin (College of Medicine, Catholic University of Korea, Korea) et al.
- ISP-15- 5. A Combined Fallopian Tube Pregnancy and Intrauterine Molar Pregnancy  
Isaah Chong (Cardinal Santos Memorial Medical Center, Philippines) et al.
- ISP-15- 6. Placental expression profile and regulation of midkine, a multifunctional growth/differentiation factor  
Atsuko Togo (Tokai University) et al.
- ISP-15- 7. Leukocyte Migration Assay predicts delivery  
Jun Takeda (Juntendo University) et al.
- ISP-15- 8. A retrospective investigation about relationships between coiling of umbilical cord and neonatal prognostic factors during delivery  
Shota Shinkai (Obihiro Kyokai Hospital) et al.

13 : 50 ~ 14 : 05

**Group 16 Women's healthcare 1**

Moderator : Kameda Medical Center Masayoshi Nomura

- ISP-16- 1. Localization of connective tissue matrix proteins in uterosacral ligament and vagina of pervic organs prolapse  
Kohei Kitada (Osaka City University) et al.
- ISP-16- 2. Predicting the development of de novo urinary stress incontinence after transvaginal Mesh Repair  
Tze-Yi Yang (MacKay Memorial Hospital, Taipei, Taiwan) et al.
- ISP-16- 3. A comparison of the short-term prognosis for laparoscopic sacrocolpopexy at our hospital against conventional methods  
Minoru Nagashima (Yamato Tokushukai Hospital) et al.

13 : 10 ~ 13 : 55

**Group 17 Women's healthcare 2**

Moderator : Tokyo Medical and Dental University Satoshi Obayashi

- ISP-17- 1. Enhancing Staff Education in the LSU OBGYN Ambulatory Clinic  
Amanda Thomas (Louisiana State University Health Sciences Center-New Orleans, LA, USA) et al.
- ISP-17- 2. The effectiveness of the patient education for lymphedema prevention in the early postoperative period for gynecological cancer  
Noriko Kobayashi (Hokkaido University) et al.
- ISP-17- 3. Recognising qualitative and quantitative hierarchy of unmet needs of gynaecology cancer patients in Malaysia  
Eugene WK Leong (Taylor's University, Malaysia)

- ISP-17- 4. A Concept Paper on Establishment of GynaeOncology International Registry of Double Primary Tumours (GIRDPT) (same and different body region— Synchronous & Metachronous)  
Eugene WK Leong (Taylor's University, Malaysia)
- ISP-17- 5. Umbilical Cord Blood Banking : Knowledge, Attitudes and Beliefs in a New Hampshire Cohort  
Karen Kwei (Dartmouth-Hitchcock Medical Center, Lebanon, New Hampshire, USA)
- ISP-17- 6. Premenstrual Syndrome in the Nursing Women Working in an University Hospital  
Seung Do Choi (College of Medicine, Soonchunhyang University, Korea) et al.
- ISP-17- 7. Awareness of Sexually Transmitted Disease among female North Korea defectors in a city of South Korea  
Hyang Ah Lee (Kangwon National University Hospital, Korea) et al.
- ISP-17- 8. LARC utilization based on type of medical abortion follow-up at an academic center  
Kathleen A Rooney (University of California Davis, USA) et al.
- ISP-17- 9. The strategy of post menopausal metabolic syndrome with  $\gamma$  agonist  
Risa Ishii (Fujita Health University) et al.

13 : 55 ~ 14 : 40

**Group 18 Women's healthcare 3**

**Moderator : Oita University Kaii Nasu**

- ISP-18- 1. Growth of uterine leiomyoma in a perimenopausal woman treated with medical ovarian suppression plus tamoxifen  
Kazuya Onuma (Akiru Municipal Medical Center) et al.
- ISP-18- 2. Single port versus multiport laparoscopic myomectomy : Comparisons of surgical outcome  
Keun Ho Lee (The Catholic University of Korea, Seoul, Korea) et al.
- ISP-18- 3. MED 12 mutation analysis in uterine leiomyomas  
Min-Kyoung Lee (The Catholic University of Korea, Korea) et al.
- ISP-18- 4. Comparison of laparoscopic myomectomy by in situ morcellation with and without leuprolide acetate  
Wen-Chun Chang (National Taiwan University Hospital, Taipei, Taiwan) et al.
- ISP-18- 5. Case of Parasitic Dermoid Cyst of the Omentum  
Christine Sy (Veterans Memorial Medical Center, Quezon City, Philippines)
- ISP-18- 6. Twisted Adnexa—A gynecological emergency and its laparoscopic management  
Jyoti Vyas Chaube (ST. Jude's Hospital, Jhansi, India) et al.
- ISP-18- 7. Anti-N-methyl-D-aspartate receptor encephalitis associated with ovarian teratoma in a female presenting with postpartum psychosis  
Yu-Ting Su (Kaohsiung Chang Gung Memorial Hospital and Chang Gung University College of Medicine, Kaohsiung, Taiwan) et al.

- ISP-18- 8. Vaginal cuff closure with unidirectional barbed suture during total laparoscopic hysterectomy is a safe and feasible procedure  
Jin Hwi Kim (The Catholic University of Korea, Korea) et al.
- ISP-18- 9. What is the optimal technique for endometrioma removal considering the number of retrieved oocytes in Assisted Reproductive Technology after surgery?  
Shozo Kurotsuchi (Kurashiki Medical Center) et al.

13 : 10~13 : 50

**Group 19 Oncology/Reproduction**

Moderator : Tokyo Women's Medical University Hideo Matsui

- ISP-19- 1. Palonosetron + dexamethasone versus 1st generation 5HT-3 antagonist + dexamethasone as an antiemetic prophylaxis for Paclitaxel + Carboplatin (TC) therapy in gynecologic cancer  
Sayaka Tsuda (University of Toyama) et al.
- ISP-19- 2. Dual-Phase <sup>18</sup>F-FDG PET-CT scanning for detecting lymph node metastasis in gynecologic cancers  
Haruko Irie (Keio University) et al.
- ISP-19- 3. Treatment outcome of radical trachelectomy for locally advanced cervical cancer : A prospective cohort study of Tohoku Gynecologic Cancer Unit  
Reiji Shiro (Tohoku University) et al.
- ISP-19- 4. STAT3 pathway of epithelial ovarian cancer cells and M2 macrophages in the cancer microenvironment are inactivated by Onionin A  
Junko Nakao (Kumamoto University) et al.
- ISP-19- 5. The usefulness of granulocyte colony-stimulating factor in the treatment of luteinized unruptured follicle induced by ovulation induction therapy  
Takeo Shibata (Kanazawa Medical University) et al.
- ISP-19- 6. Isoflavones improve implantation factor in human endometrial glandular cell  
Junya Kojima (Tokyo Medical University) et al.
- ISP-19- 7. Kidney and urinary tract malformations are frequently associated with congenital uterine anomalies  
Masahiko Chiga (Kumamoto University) et al.
- ISP-19- 8. The role of bone morphogenetic protein (BMP)-6 in accumulation and regulation of neutrophils in the human ovary  
Ikumi Akiyama (The University of Tokyo) et al.

13 : 50~14 : 25

**Group 20 Perinatology/Women's healthcare**

Moderator : Tohoku University Yoshitaka Kimura

- ISP-20- 1. Human decidual macrophages (DMs) and stromal cells (DSCs) suppress IFN- $\gamma$  production in T cells through costimulatory interaction via B7-H1 : PD-1 signaling in pregnancy  
Seisuke Sayama (The University of Tokyo) et al.



- ISP-20- 2. Variation of uterine wall closure and the incidence of placenta accreta in subsequent pregnancy  
Yoshinori Moriyama (Nagoya University) et al.
- ISP-20- 3. Pregnancy outcome in liver transplant recipient  
Yu Kanzaki (Kyoto University) et al.
- ISP-20- 4. Accuracy of confirmation test for HTLV-1 screening in pregnant woman  
Naoki Fuchi (Nagasaki University) et al.
- ISP-20- 5. Pregnancy outcomes with expectant management for early-onset severe preeclampsia : Can immediate delivery in cases with severe fetal growth restriction be a better choice?  
Ayaka Azuma (Perinatal Center for Maternity and Neonatal, Yokohama City University Medical Center) et al.
- ISP-20- 6. Plasma metabolomic biomarkers in postmenopausal women with accumulated cardiovascular risk factors  
Miho Iida (Keio University) et al.
- ISP-20- 7. LPS progress the development of endometriosis in murine model  
Kaoru Keyama (Tokushima University) et al.